

O B M

COMMUNICATIONS

こみゆにけ〜しょんず

2023盛夏号

VOL 102

トピックス OBM創立60周年記念式典

特集 業界を支える仲間達

2023年OBM優良社員表彰

トピックス アビリンピックおおさか大会開催

ニュース 天神祭 清掃ボランティア



60周年記念式典会場「第16回ビルメン子供絵画コンクール入賞作品」を展示



一般社団法人 大阪ビルメンテナンス協会
Osaka Building Maintenance Association

CONTENTS

〈ごあいさつ〉

2023 年度 OBM 新体制スタート

会長ご挨拶 佐々木 洋信	2
新理事ご挨拶 今津理事、松田理事、吉岡理事	4

〈特集〉

新ビル紹介 [日本生命淀屋橋ビル]	6
-------------------------	---

〈トピックス〉

OBM 創立 60 周年記念式典	11
------------------------	----

〈ニュース〉

天神祭 清掃ボランティア (7月24日～26日)	15
--------------------------------	----

〈トピックス〉

アビリンピックおおさか大会開催 (7月1日)	20
------------------------------	----

〈特集〉

業界を支える仲間達	
2023 年 OBM 優良社員表彰 (7月7日)	22

〈OBM 委員会・部会活動報告〉

経営委員会	34
総務友好委員会	38
労務委員会	40
環境衛生委員会	42
公益・契約委員会	46
ビルクリーニング部会	54
警備防災部会	57
設備保全部会	59
賛助会世話人会	61

〈KKC 通信〉 KKC 事業のごあんない	64
-----------------------------	----

〈賛助会コーナー〉	66
-----------------	----

編集後記	72
------------	----

2023年度OBM新体制のスタート

OBM新体制にむけて 会長のごあいさつ

一般社団法人 大阪ビルメンテナンス協会
会長 佐々木 洋信



2023年7月、今年の夏は「災害級の猛暑日と最大級の豪雨」、日本を東西南北、極端に分けた気候になりました。猛暑日については太平洋側、東京、名古屋、大阪などで連日35℃から38℃が続き、熱中症警戒アラートが全国32都府県に発出され、過去最高を示しました。7月での最高気温は大阪府枚方市の39.8℃を記録しました。豪雨については被害地が各地で発生し、九州地方、熊本県で河川の氾濫、山間部、土砂崩れなどで数十名の犠牲者が出ました。東北地方、秋田県でも同様の被害に見舞われ、秋田新幹線（盛岡―秋田）が3日間運休になる状況でした。お盆には近畿を縦断した台風7号の影響で中国地方や近畿、東海などで記録的な大雨となり各地で様々な被害が相次ぎました。天気図では例年より梅雨前線が北上して、日本海側は豪雨、太平洋側は猛暑の日が続く予報でありました。やはり、地球温暖化により世界においても同様に豪雨や熱波が発生しており、気温では中国ウイグル自治区において7月に52.2℃の最高気温を記録しました。私たちが温暖化対策を考え、一助に繋がる行動を心掛けたいと思います。

新型コロナウイルス感染も5月よりインフルエンザと同様の5類感染症に移行し、全国の感染者数を定点把握で表しているの、何名の感染者が発生しているのか正確に分からない状況であります。その中で沖縄県は1万人以上の感染であると言われ、医療機関のひっ迫が伝えられています。重症者、死者数の開示が無い状況ですが、高齢者の方々においては、まだまだ新型コロナウイルス感染に十分な注意が必要であると思います。

大阪ビルメンテナンス協会は2023年5月25日、通常総会が開催され、役員改選において私が引き続き会長にご指名いただきました。2025年5月総会までの2年間、協会発展のために最大の努力をもって、務めさせていただきます。本年度は退任理事2名、監事2名、そして新人理事3名、監事1名となり、理事20名、監事2名の役員体制となりました。皆様からのご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。

新型コロナウイルス感染がほぼ収束し、本格的に協会活動が全てにおいて開催を始め、まずは会員の皆様との交流を図っていきたくと思っています。総務友好委員会では8月にソフトボール大会、10月は親睦旅行、ゴルフ大会、翌年2月はボウリング大会など協会と会員の皆様との友好を深めるイベントを企画していますので、奮ってご参加のほどよろしくお願いいたします。



各委員会・部会においては従来通り計画されたセミナーや講習会を、最新情報などを取り入れて実施、施設見学なども予定されています。こちらのご参加もよろしくお願いいたします。また、全国ビルメンテナンス協会はこの3年間、コロナ対策で知り得た感染症知識をビル管理に活かすために、「建築物内感染対策講習会」を開催します。一般建築物（医療施設以外）における衛生管理を担う、私達ビルメンテナンス業界に必要な「感染症の基礎知識」を学ぶ、座学形式の講習会であります。有料ではありますが「感染制御衛生管理士（ICCC）認定講習会」もビル管理に必要な知識ですので、受講のほどよろしくお願いいたします。

大阪協会が3年間取り組んでいる「大阪・関西万博」の状況ですが、万博協会業務担当との折衝が上手く進まない状況です。万博協会としては入札業務に関わる企業、団体に面談、会話をすることが厳しく制限されています。ただし、万博協会ホームページからの情報を収集し、予想される事項に対しての準備を整えているところであります。

しかしながら、大阪・関西万博の建設工事が大きく遅れています。特にパビリオン建設については50ヶ国予定されているのですが、着工申請が7月において0件で心配しています。大阪・関西万博が予定通り開催され、大阪協会で清掃業務が受注出来ます事を願うばかりです。

最後に、大阪ビルメンテナンス協会は「会員皆様の協会」、「役に立つ協会」を基本と考え、会員の皆様と共に、活動、運営を進めて参りますので、より一層のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

2023年度OBM新体制のスタート

理事就任の挨拶と抱負



環境衛生委員会・設備保全部会新理事 **今津 裕司**

この度、新しく理事に選任いただきました株式会社ジェイアール西日本総合ビルサービスの今津です。「環境衛生委員会」「設備保全部会」の活動に参加させていただくことになりました。よろしくお願いいたします。

弊社は JR 西日本グループの一員として、JR の駅ビルを中心に警備・設備・清掃のビル管理業務を行っております。ビルオーナー様のパートナーとして、ビルを最適に管理し、その資産価値を高めるとともに、ご利用者様に安心・快適にお過ごし頂くことを通じて、ビルオーナー様にご満足頂けるよう努めて参ります。

今回、大阪ビルメンテナンス協会の活動に参加することとなり、業界および協会の更なる発展のために、微力ではありますがお役に立てればと思いますので、皆様のご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。

理事就任の挨拶と抱負



広報委員会・ビルクリーニング部会新理事 **松田 敏樹**

この度、理事に選任いただきました関西明装株式会社の松田です。「広報委員会」と「ビルクリーニング部会」に参加させていただくことになりました。どうぞよろしくお願いいたします。

さて、ようやく新型コロナウイルス感染症の影響も落ち着き、急速に人や経済の動きが活発化してまいりましたがそれに伴い多くの企業で、人の採用と配置に苦慮する状況も発生してまいりました。多くの企業では良い人材の確保に向け、会社の方針としてCS(Customer Satisfaction= 顧客満足度)だけでなくES(Employee Satisfaction= 従業員の仕事や職場に対する



満足度)に関する取り組みも積極的に検討をされていますが、同時に各企業が関係する業種・業界全体の魅力度のUPや社会的意義のアピールも必要であると考えておられるように感じます。

ビルメンテナンス業においては(多くの方々に業界の重要性や魅力が伝わりにくい点があるのかはわかりませんが)幅広い世代の方々が、積極的に興味を持っていただけないという悩みを抱えております。「食べておいしい」や、「見た目がきれい」といった見える化・可視化が難しい点も業界の良さを伝えにくいという課題のひとつであると考えており、採用した社員の定着も含め、多くの方々へビルメンテナンス業界全体の魅力や業界の取り組みに関する重要性のアピール、興味を持っていただけるような外部への情報発信を協会を通して行っていければと考えております。

微力ではありますが、ビルメンテナンス業界や協会の発展に精一杯がんばってまいります。皆様方のご指導ご鞭撻を賜りますようお願いいたします。

理事就任の挨拶と抱負



広報委員会・警備防災部会新理事 吉岡 成人

この度、理事に就任させていただきました朝日建物管理株式会社の吉岡です。「広報委員会」と「警備防災部会」を担当させていただくことになりました。

私は、平成元年に社会人生活をスタートし、オフィスビルや工場、商業施設の建設や維持管理、テナント対応、売買など、一貫して不動産の仕事に携わってきました。ビルメンテナンスの経験はまだ6年ですが、2020年から3年間のコロナ禍を経て、エッセンシャルワーカーとしての責任と重要性を再認識しました。お客様に一番近い場所で、オーナー様からお預かりした施設を安心、安全、快適に運営・管理する仕事に一層のやりがいを感じています。

今年の5月に新型コロナウイルスが感染症法上の5類に移行され、経済再生の動きが本格化しています。また2025年には、大阪・関西万博が開催されます。このようなタイミングで、歴史ある大阪ビルメンテナンス協会の理事という大役を仰せつかりました。

私自身、まだまだ足りない部分が多く、ご迷惑をお掛けするかと存じますが、業界および協会の発展のため尽力して参る所存です。ご指導、ご鞭撻のほど、どうぞよろしくお願いいたします。

大阪ビルものがたり [新しいビルディングの紹介]

日本生命淀屋橋ビル

日本生命淀屋橋ビル

2022年8月竣工

淀屋橋有数の超高層ビルが誕生

日本生命保険相互会社・株式会社大林組が開発



オフィス総貸室面積は 35,417㎡（約 10,713 坪）、浸水対策として、受水槽を地下1階と地上2階に分散配置するほか、防災センターを2階、電気室を3階と屋上、非常用発電機や高置水槽を屋上に配置しています。

また、南海トラフ地震動のような長時間継続する地震に対して、効果的に揺れを小さくするオイルダンパーを採用した制振構造としています。



オイルダンパーを採用した制振構造としています。

並木がオフィス街のオアシスとなっている



エントランスホール



サーカディアンリズムに合わせた照明で24時間の間に少しずつ色が変わります



サンクンガーデン



淀屋橋石畳をイメージした床



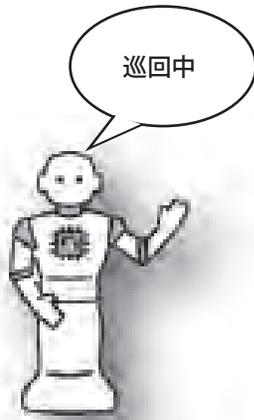
橋の欄干を表現した石の立上がり



地下からの吹抜け空間と、ガラススクリーンが織りなす明るく開放的なエントランス

ビルの人気者

1階エントランスを警備ロボットが巡回しています。朝の出勤時間帯には立哨を行い、音声で「おはようございます」と挨拶をしています。またインターホン機能があり、ロボット内蔵マイクにより、防災センターとの通話が可能です。



バックヤード ①

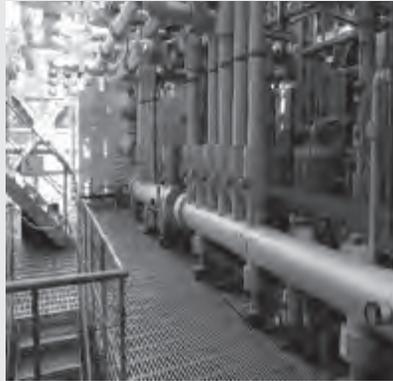
警備室／清掃控室
防災センター／清掃控室



バックヤード ②



機械室



浸水対策として、主要設備は屋上に設置

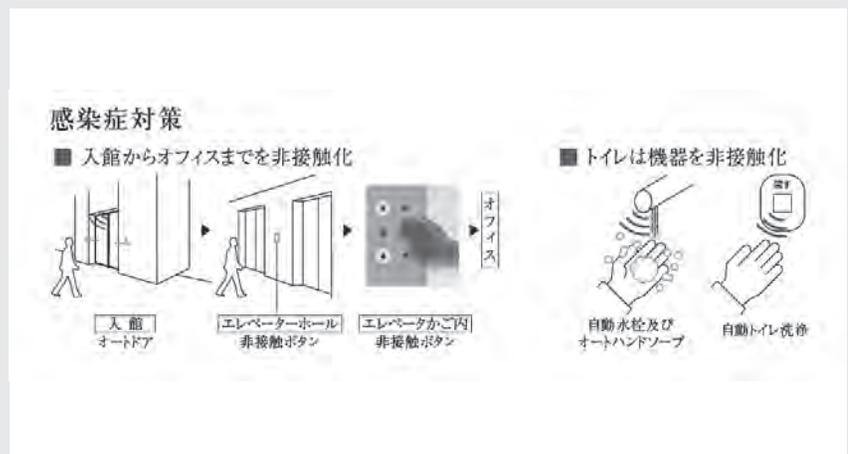


屋上にヘリポートがあり、離着陸ができます。

感染対策



非接触エレベーター



BCP

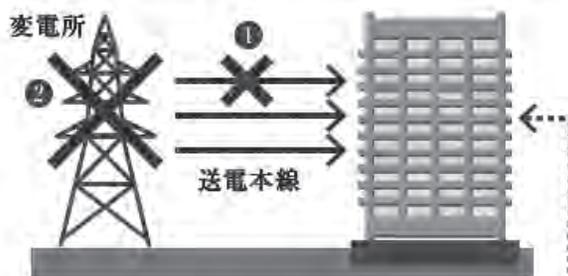
オフィス機能の維持のため多層な電源供給ルートを構築。

- 1回線が停電しても、他2回線で電力を供給するため、ビル機能を維持します。
- 災害時には、変電所からの送電が停止しても、非常用発電機による電力供給が可能です。

①〈信頼性の高い受電方式〉

3回線スポットネットワーク受電方式を採用

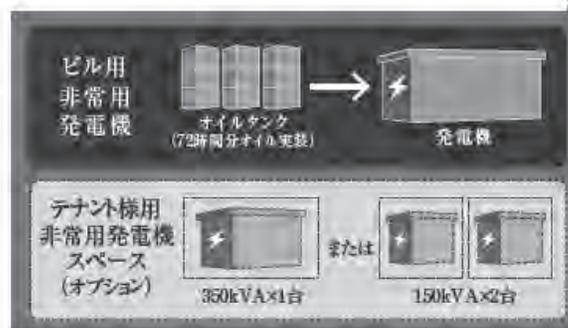
信頼性の高い22kV3回線
スポットネットワーク受電方式を採用。
一系統が停電時にも別系統から電源供給が
可能です。



②〈商用電源停電時のバックアップ〉

ビル共用設備の一部およびテナントエリア
(15VA/㎡)に送電可能

- 商用電源が停電の場合も、ビル用非常用
発電機で72時間ビル機能を維持します。
また、各テナント様にも15VA/㎡の電源供給
を行うことが可能です。
(※別途契約が必要)
- テナント様用発電機の設置スペースを
屋上に確保します。
(※設置には別途契約が必要)



ビル概要

ACCESS

Osaka Metro 御堂筋線
京阪本線
「淀屋橋駅」地下直結

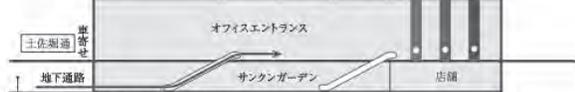
京阪中之島線
「大江橋駅」徒歩5分

Osaka Metro 堺筋線
京阪本線
「北浜駅」徒歩5分



BUILDING SECTION

総貸室面積 33,403㎡(約10,709坪)	貸室面積	階数	エレベーター構成
高層バンク 9,398㎡(約2,843坪)	1,567㎡	約474坪	25F
	1,567㎡	約474坪	24F
	1,567㎡	約474坪	23F
	1,567㎡	約474坪	22F
	1,580㎡	約471坪	21F
	1,567㎡	約474坪	20F
中層バンク 12,448㎡(約3,765坪)	1,538㎡	約471坪	19F
	1,569㎡	約474坪	18F
	1,569㎡	約474坪	17F
	1,569㎡	約474坪	16F
	1,569㎡	約474坪	15F
	1,569㎡	約474坪	14F
	1,563㎡	約472坪	13F
	1,477㎡	約446坪	@12F
低層バンク 13,570㎡(約4,105坪)	1,538㎡	約471坪	11F
	1,567㎡	約474坪	10F
	1,567㎡	約474坪	9F
	1,567㎡	約474坪	8F
	1,567㎡	約474坪	7F
	1,567㎡	約474坪	6F
	1,567㎡	約474坪	5F
	1,038㎡	約313坪	3F



エスカレーター オフィス用EV 喫煙室 貸会議室

※貸室面積は、建物完成時に多少変更になる可能性があります。
※喫煙室への喫煙は消火器による消火器利用とします。
※一般常識とは分業していません。





大阪ビルメンテナンス協会

創立60周年記念式典 開催

2023年6月15日

於：リーガロイヤルホテル ロイヤルホール



2023年6月15日、大阪ビルメンテナンス協会は創立60周年という誇り高い瞬間を迎えました。60周年記念行事として、記念式典と記念講演会をリーガロイヤルホテルのロイヤルホールにおいて300名を超えるご来賓と業界関係者、会員企業にご参会いただき開催することができました。その後、光琳の間に場所を移した記念祝賀会には400名を大きく上回るご参加をいただきましたことあらためまして感謝申し上げます。この創立60周年という特別な日に、大阪ビルメンテナンス協会の歴



史と発展を称え、各界からのご来賓と全国協会、各地区本部、並びに各県協会のご来賓、大阪協会員や賛助会員のほか関係者が一堂に集い、共に喜びと誇りを分かち合いました。

加藤副会長の開会の辞でこの厳かな場での式典が始まりました。佐々木会長からは過去 60 年間において、ビルメンテナンスの分野における重要性がますます高まり、管理手法の革新や時代のニーズに合わせて、業界が成長してきたことが強調されました。また、協会の役割や目標が再確認され、今後の発展に向けた決意が述べられました。

来賓の祝辞では、大阪府知事、大阪市長、および大阪労働局より、ビルメンテナンス業界が公衆衛生の推進や環境への負荷を最小限に抑える配慮などの協会活動に対して、その功績を称える祝辞をいただきました。全国ビルメンテナンス協会の一戸会長からは、大阪ビルメンテナンス業界の発展と進化に寄与した永年の功績を称える祝辞をいただきました。

また、大阪府知事、大阪市長からは、大阪ビルメンテナンス協会創立 60 周年にあたり、永年にわたる公衆衛生の普及向上活動に対する功績が認め



感謝状授与後の記念撮影



記念祝賀会会場



橋本聖子参議院議員と OBM 役員の記念撮影



こども絵画コンクール入賞作品



賛助会員企業制作の協会イメージパネル

られ、佐々木会長へ感謝状が授与されました。

式典のハイライトは、協会活動に多大な貢献をされた会員企業に対する表彰式でした。

50年以上の長きに渡り協会に加盟し、協会活動を支えてこられた正会員企業 48 社と賛助会員企業 4 社が表彰されました。次に、委員会活動を行うために委員を 30 年以上に渡り派遣いただいた正会員企業 28 社と賛助会員企業 9 社に対し、その多年に渡る功績に対する表彰式が行われました。受賞者を代表しまして榎畑様より謝辞が述べられました。

式典は、下村副会長による閉会の挨拶で、参加者に対するお礼の言葉で終了しました。また、60 周年記念の盾が製作され会員企業に後日送付する案内がありました。

記念式典終了後に引き続き行われました 60 周年記念講演では、参議院議員の橋本聖子先生よりご

講演をいただきました。全国ビルメンテナンス議員連盟会長でもあります橋本先生からは、東京五輪・パラリンピック組織委員会会長を務められた経験やご自身も病気を乗り越えオリンピックとともに歩まれた人生を熱く語っていただきました。

受付エントランスホールでは、今回の式典に華を添えるべく素晴らしいパネル展示が行われました。「こども絵画コンクール」で文部科学大臣賞に輝いた作品と入賞作品、「OBM フォトコンテスト」の優秀賞に選ばれた作品を展示しました。これらのパネル展示では、無限の想像力を感じるとともに、ビルメンテナンスの未来への希望と可能性を感じる瞬間が伝わりました。また、賛助会員企業有志によるパネル展示からは、協会と連携する賛助会員の商品や会社案内の展示について、その多様性と協力関



係を示すものとなり、式典や祝賀会の合間にご来場者の方に関心を持って見ていただきました。

第2部の記念祝賀会は光琳の間で開催され、ピアノ四重奏の演奏が流れる中、多数の方にご参加いただきました。

開会は北川副会長より今後の抱負を交えた挨拶、乾杯のご発声は大阪ビルディング協会の藤野副会長様にによるご挨拶で行われました。

ビルメンテナンス業界の関係者も、新型コロナウイルス感染症の影響で会員企業の交流する機会が減っていた3年間の過ぎ、私たちは多数のご来

賓や会員企業をお迎えした記念祝賀会を開催することができました。各界からの祝福のお言葉で、ビルメンテナンス業界が持つ重要性和社会貢献を再確認することができました。環境配慮や安全社会、衛生環境の向上を目指し、様々な課題に取り組む必要性を感じつつ、この機会を通じて、業界共通の悩みや目標を共有し、さらなる業界発展のため懇親を深めることが出来ました。

また、大阪ビルメンテナンス政治連盟の加藤理事長からは顧問議員団の紹介があり、祝電が披露されたあと、総務友好委員会のメンバーによる大阪締めで終了しました。



ピアノ四重奏で式典は一層華やいだものに

大阪ビルメンテナンス協会の創立60周年記念式典では、ご来賓をはじめ業界関係者や、協会の会員企業などが一堂に会しました。協会創立からの60年間にわたる歴史の積み重ねを振り返り、先人が築いた過去の栄光を称えつつ、新しい時代へと生まれ変わり、未来へ向けて継続的に成長するために、一層努力する契機としていきます。

天神祭 清掃ボランティア 4年ぶりの復活

天神祭ビルメン神輿巡行・
清掃ボランティア実行委員会

公益・契約委員会 村下 慶太



日を追うごとに暑さが増す中、4年ぶりに天神祭ビルメン神輿巡行・清掃ボランティアの季節がやってまいりました。

協会会員企業の皆様におかれましては、天神祭ビルメン神輿並びに清掃ボランティアにご賛同、御協力を賜り誠にありがとうございます。実行委員一同、皆様にこの場でお会いできますことを、心より楽しみにしていました。

新型コロナウイルス感染症並びに近年の異常気象に伴う災害級の暑さを考慮し、ビルメン神輿に関しましては本年も中止する運びとなりました。

清掃ボランティアは、天神祭ダストバスターズの一員として、延べ200名を超えるボランティアを率いる社会貢献活動として定着しています。また、この活動はエル・チャレンジ（大阪知的障害者雇用促進建物サービス事業協同組合）との共同事業として行われています。会員企業に就職された障がい者や、企業への就職をめざし、清掃訓練に励むエル・チャレンジの訓練生が参加し、障がいのある人と共に参加する意義深い活動となっています。

**2023年度ボランティア参加数：
46社、延べ207人**

**7月24日（月）
大阪天満宮 宵宮**

例年になく日に日に暑さが増し、災害級の暑さが予想されている中、市立滝川小学校にてテントや机、椅子などの本部の設営を実行委員にて手際よく準備し、暑さ対策の為に飲料水の事前準備を行いました。

14時に佐々木会長を先頭に、下村副会長、福

天神祭清掃ボランティア



天満宮本殿にて安全祈願の祈祷を受けボランティアがスタートしました。

田委員長、梶山副委員長、金ヶ崎実行委員責任者をはじめ実行委員、会員企業から参加いただきましたボランティアの皆様と共に、大阪天満宮本殿にて安全祈願を行っていただきました。その後、大阪協会の清掃ボランティアの拠点である市立滝川小学校（以下、滝川小学校という）に戻り、小休止。

15時より結団式を行い、金ヶ崎実行委員責任者の進行で、佐々木会長より熱いお言葉とエールを頂戴し、梶山副委員長の気合の入った「エイエイオー!!」の掛け声が続いて一同が右こぶしを突き上げ「おおー!!」と気合を入れました。

16時より各班長の指示のもと、3班（8班・9班・10班）に分かれ、第1回目の作業がスタートしました。実行委員の指導により、ボランティア全員が協力して、ダストボックス（段ボール製

のゴミ箱）を組み立て、外側に協会のシールを貼り、約160個のゴミ箱を組み上げました。ゴミ箱が完成後、各班ごとに当協会が担当する清掃範囲にゴミ箱の設置をし、第1回目の巡回清掃を



ダストボックスを組み上げ協会シールを貼り160個のゴミ箱を設置

天神祭清掃ボランティア

行いました。その際拾い掃きも同時に実施しましたが、まだ人通りは少なくゴミはほとんど無い状態でした。

しばらく休憩の後、17時45分頃から第2回目の巡回清掃を行い、ゴミ箱の設置状況等の確認も行いましたが、特に問題はなく、露店も開店直後であり、ゴミもほとんど無い状態でした。その後、18時15分頃天満宮から支給されたおにぎりの夕食休憩を取り、1日目の作業は事故も無く無事終了しました。

7月25日(火) 大阪天満宮 本宮

15時に実行委員が滝川小学校に集合し、前日同様に本部の設営及び準備を行い、当日の清掃ボランティアの受付を開始いたしました。

16時30分実行委員、清掃ボランティア参加者が揃い、この日の結団式を行いました。下村副会長、福田委員長の挨拶から始まり、各実行委員、各班長の紹介を行った後、梶山副委員長より前日に引き続き気合の入った「エイエイオー!!」の掛け声が続いて一同が右こぶしを突き上げ「おおー!!」と気合を入れました。実行委員、



人出が引き始めた時刻にボランティアが集結

清掃ボランティア参加者の士気も上がり、17時にいよいよ本日第1回目の作業が始まりました。各班の市街地清掃エリアに分かれ、昨日設置したゴミ箱の状況確認(ゴミの量、転倒の有無、補強等)及び巡回清掃(拾い掃き)を行いました。まだまだゴミの量は少ないですが、4年ぶりの開催であり、徐々に人通りも多くなってきており、お祭りムードがより一層高まってきていることが肌で感じられる程でした。巡回清掃後は、清掃作業本番まで休息と腹ごしらえ! 大阪天満宮より支給されたお弁当を食べ、水分補給を十分に行いしばしの休憩を行いました。

18時30分頃、第2回目の巡回清掃と状況確認を行い、奉納花火を待つのみとなりました。この頃には、滝川小学校周辺は警察及び警備員による交通

天神祭清掃ボランティア

規制や進入規制がより一層厳しさを増し、観衆も1時間程前に比べ増えていることが見て取れました。

19時頃実行委員、清掃ボランティア（深夜組）が集まり、奉納花火打上終了後の清掃の打合せを行い、国道1号班の2班（中野町会へ応援に行く東行き班と西行き班）、市街地班の計3班に再編成し、クライマックスの奉納花火終了後の清掃作業に備えました。

再編成後、各自ゆっくりと休息と談笑を交えながら、建物の間から垣間見える奉納花火、近隣の建物のガラスに映る花火と音を楽しみました。

21時過ぎ、奉納花火が終了し、滝川小学校周辺も帰宅する観衆がひしめくなか、いよいよ清掃ボランティアの本格的なスタートとなります。

国道1号班の2班は観衆の間をかき分けるように東天満交差点まで移動し、警察の指示が出るまで待機しておりました。また市街地班も同様にして設置したゴミ箱のポイントまで進んでいきます。前回の巡回から約3時間清掃作業を中断していましたが、ゴミの量はかなり多くなっている状態でした。

21時40分頃、警察から指示をいただき、金ヶ崎実行委員責任者の「作業開始!!」の号令とともに国道1号班の2班は、1号線を挟んで、東行き班と西行き班に分かれ作業を行います。大動脈で

ある国道1号を通行止めにして清掃作業が出来ることは、普段は車でしか通ることのない国道であり、ある意味やりがいもあり、貴重な経験でした。

国道1号のど真ん中を実行委員、清掃ボランティアでごみ回収を行いながら一同は東に向かっていきます。橋を越え、清掃作業の折り返し地点まで行くと歩道に戻り、ごみ回収をしながら戻ります。国道1号沿いは非常にゴミが多く、台車に積んだゴミ箱はみるみるうちに満タンになり、途中何度かゴミ袋の入れ替えを行いました。

国道1号班の一部（約18名）は桜ノ宮駅周辺の中野町会の清掃に向かいます。例年、滝川小学校から一番遠い中野町会へは、体力のある若手が選抜されます。今年も、幾度となく参加いただいている㈱ビケンテクノ武田様を先頭に実行委員、清掃ボランティアが向かいました。各町会の担当



午前0時をすぎた清掃作業に最後までがんばっていただきました。

天神祭清掃ボランティア

者様へ連絡を入れ、指示を仰ぎながら作業を進めていきます。主に設置されたゴミ箱の回収と拾い掃きを行い、指定の集積所までゴミを移動します。

22時30分頃、中野町会応援班以外の国道1号班は滝川小学校に戻り、市街地の清掃区域の最終のゴミ回収を行い、台車と軽トラックで設置したすべてのゴミ箱を回収し滝川小学校まで搬送しました。

23時50分頃、すべての作業が終了。

福田委員長は、今年も事故・怪我無く無事に終えられたと総評されました。毎年恒例の25日清掃ボランティアファイナリストの集合写真を撮り、2日目は終了しました。

7月26日(水) 清掃ボランティア最終日

祭りの余韻が町中に残る中、早朝7時に実行委員が中心の少数が集合し、清掃ボランティアの拠点として使わせていただきました市立滝川小学校

の校内、グラウンド及び周辺の最終点検と清掃を行いました。入念な清掃と忘れ物等の確認を行い、全ての作業が終了となります。

新型コロナウイルス感染症の流行から4年ぶりに天神祭が開催され、ようやく本来の祭りらしい形に戻りつつあります。また、天神祭開催期間中災害級の暑さではありましたが、天候にも恵まれ、事故、怪我等も無く無事に清掃ボランティアが終了いたしましたこと、実行委員一同感謝申し上げる次第でございます。本当にありがとうございました。

最後になりましたが、大阪ビルメンテナンス協会の清掃ボランティアが無事に終了できたのも、ひとえにご理解・ご協力いただいた会員企業の皆様のご尽力のおかげです。厚く御礼を申し上げます。今後も宜しくお願い致します。





アビリンピックおおさか ビルクリーニング種目 競技補佐員を終えて

2023年7月1日(土)、摂津市にあるポリテクセンター関西にて『アビリンピックおおさか2023』(主催:独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構 大阪支部 アビリンピック事務局)のビルクリーニング種目が開催されました。

競技種目はパソコン操作、ホームページ作成、製品パッキング、販売・物流アシスト、喫茶サービス、表計算等全11種目あります。大阪ビルメンテナンス協会では、その中の、ビルクリーニング種目の運営を全面的にバックアップしています。競技課題はカーペット床清掃(掃除機による吸塵作業7分)及び弾性床清掃(拭き、掃き及び机上清掃10分)でビルクリーニング技能士検定と同じく作業開始宣言の後、定められた手順・動線にて作業を行い、採点は作業準備、作業動作(手順)、仕様誤り、作業態度、作業時間の5項目から加点方式で行われます。

大会前日は他の競技補佐員が会場の模擬オフィス(作業面積4.0m×4.0m枠)の設営、使用資機材の設置及び確認を行い、大会当日がスムーズに開催できるよう準備をしていただきました。大会当日はあいにくの雨模様でしたが、運営ス

公益・契約委員会 鈴木 博昭

タッフ、支援者、選手の熱い思いが会場全体に伝わり、とても熱気のある競技大会となりました。2023年5月8日以降新型コロナウイルス感染症の分類が5類に移行となり、競技を行う際のマスク着脱は自由とし、マスクを外して競技を行う場合の事前申告も不要とされました。しかし、選手が控室や本競技会場内で待機する場合、または他の会場で見学等を行う場合は、引き続きマスクの着用をお願いすることとなりました。今回アビリンピックおおさかビルクリーニング種目の競技補佐員として初めて競技の運営に関わりました。競技補佐員が競技準備・選手誘導・使用資機材消毒・タイムキーパー等の各担当に分かれ、選手たちが競技に集中できるようサポートに徹しました。私はカーペット競技のタイムキーパーを担当しました。選手たちの競技に集中している姿をみて選手の皆さんの真剣な眼差し、競技にかける思いをひしひしと感じました。選手の皆さんの積み重ねてきた練習の成果をみてストップウォッチを持っている右手にも熱が入り、まさに手に汗握る思いとなり、心の中で「頑張れ、頑張れ」と声援を送りながらタイムキーパーの仕事をおぼろぐらい競技に見入ってしまいました。選手の皆さんも





競技説明の時には緊張した面持ちで競技説明に聞き入っていましたが、いざ競技が始まると一人の選手として練習を積み重ねてきたことが伺える内容で、コース取りや最終チェックの指差確認の「ヨシ」、「ヨシ」、とみているこちらが安心できる声出しをしていたのと、作業開始の「作業始めます」、終了の「作業終わりました」の挨拶の声が（すごくハッキリ伝わり）タイムキーパーをしていたのでとても印象に残りました。

最後に選手の皆様、支援者の皆様、運営スタッフの皆様。大会が無事終わることができましたことに感謝いたします。大変お疲れ様でした。

7月4日には、アビリンピックおおさか2023の審査結果が公表されています。今回、競技に参加された選手から、大阪府知事賞（金）、摂津市長賞（銀）、大阪支部長賞（銅）が選ばれ7月18



日大阪府立労働センター（エル・おおさか）南ホールにて表彰式が行われました。

また、大阪府知事賞（金）に選ばれた方が、11月に開催される第43回全国障害者技能競技大会（開催地：愛知県 国際展示場）に出場されます。大阪府代表としてご健闘をお祈りいたします。

業界を支える仲間達

コロナ禍をのりこえ業務に邁進するビルメン社員

委員長 笹岡 之洋

2023年

OBM 優良社員表彰

永年委員派遣企業・永年委員(専門委員会/委員・部会)永年職員

今年度の表彰は、優良社員表彰 40 名。永年委員派遣企業表彰 15 年表彰 1 社、永年委員(専門委員会) 7 年表彰 1 社。永年委員(専門委員会・部会) 15 年表彰 3 名、7 年表彰 1 名。永年委員(委員会・部会) 15 年表彰 3 名、7 年表彰 4 名の皆さんです。おめでとうございます。

今年度の表彰式も、昨年同様、新型コロナウイルス感染症拡大防止策のもと、無事に開催することができました。



優良社員表彰式典

優良社員表彰式次第

2023年7月7日(金) ホテルビナリオ梅田 15時開式



表彰式 (太陽の間)
開式の辞
会長挨拶

司会 楓井委員
北川副会長
佐々木会長

優良社員表彰

永年委員派遣企業表彰

15年表彰

永年委員 (専門委員会)

7年表彰

永年委員 (委員会・部会)

15年表彰・7年表彰



受賞者代表謝辞

株式会社ビケンテクノ 植村 孝様

閉会の辞

休憩

下村副会長

懇親パーティー (太陽の間)

祝辞ならびに乾杯

大阪締め

閉式

司会 澤戸委員

梶山理事

総務友好委員



懇親パーティーの様子

優良社員表彰

(敬称略)

OBM OBM OBM



勤続
22年

株式会社大阪ダイケンビルサービス
廣幡 茜

推薦理由 平成24年2月に入社し、オフィス現場を経験され、現在は官公庁物件の立ち上げにもご尽力いただき、責任者として日々の業務に就いています。その真面目で安定した仕事ぶりは他の清掃従事者の模範となっております。



勤続
17年

株式会社大阪ダイケンビルサービス
田中 久雄

推薦理由 病院現場の現場主任として、現場係員及び契約先からも絶大な信頼を寄せられております。また、現場内の指導においても卓越した能力を発揮し、社内の人材育成にも積極的に取り組んでおられ、その勤務姿勢は他の社員の模範となっております。



勤続
13年

株式会社大阪ダイケンビルサービス
下平 伸幸

推薦理由 製薬会社の本社ビル警備に従事した後、大規模官庁現場で50人近くの隊員を率いる警備長として日々業務にも精励されています。模範的な勤務態度で若手育成にも取り組み、顧客からも厚い信頼を寄せられています。



勤続
10年

環境衛生薬品株式会社
福井 啓文

推薦理由 勤続10年を超えたため。



勤続
29年

近鉄ファシリティーズ株式会社
原田 憲

推薦理由 アプラたかいしで主任の職責を全うしている。知識、行動力共にレベル高くオーナー、部下からの信頼が厚い。



勤続
18年

近鉄ファシリティーズ株式会社
藤本 義之

推薦理由 長年清掃責任者として業務を遂行し、また清掃教育者として会社の発展に大いに貢献している。

優良社員表彰

(敬称略)

OBM OBM OBM



勤続
29年

近鉄ファシリティーズ株式会社
糸島 和久

推薦理由

丁寧かつ速やかに業務を遂行し、向上心を持って取組んでいる。お客様からの信頼も厚く優良社員として相応しい。



勤続
14年

京阪ビルテクノサービス株式会社
阪本 享大

推薦理由

工事部建築内装担当において、大小様々な工事案件に対し、顧客が満足する施工管理を行っている。明るい性格で礼儀正しく、所属部署はもとより多くの従業員から慕われている。



勤続
10年

京阪ビルテクノサービス株式会社
野田 敏夫

推薦理由

施設管理部において設備保守業務に精通し、業務を円滑に運営している。ビルメン関連資格取得も数多く取得し、顧客や部下からの信頼も得ており、将来を囑望される事業所の中心人物である。



勤続
10年

京阪ビルテクノ株式会社
佐野 達也

推薦理由

施設管理部において設備保守業務に精通し、技術も日々磨いている。その優れた顧客への提案力に上司・部下の他顧客オーナーからの信頼も厚く、従業員の模範となっている。自信をもって推薦する。



勤続
17年

興産管理サービス・西日本株式会社
岡本 憲子

推薦理由

基本的な清掃技術も高く、顧客に対する配慮が行き届いているので、どこかの作業を任せても安心できる。女性パート社員をまとめてくれ、サポートしてくれる。頼もしい。



勤続
16年

興産管理サービス・西日本株式会社
安井 幸三

推薦理由

関電ビルの立ち上げから勤めてくれているので、現場を熟知している。休み対応など迅速に行動してくれ、報告事項も適切であり、頼もしいスタッフである。

優良社員表彰

(敬称略)

OBM OBM OBM



勤続
10年

株式会社下村工務店
福田 麻衣子

推薦理由

責任有る仕事ぶりはお客様から高く評価され、社員の信頼も厚く品質向上に貢献した。



勤続
10年

株式会社下村工務店
松岡 和代

推薦理由

事業所責任者として長きに亘り多数のスタッフを統率して、お客様の信頼を得た。



勤続
10年

株式会社下村工務店
平野 修司

推薦理由

誠実な仕事ぶりと責任有る行動は、他の社員の模範となっている。



勤続
10年

株式会社下村工務店
林田 敬介

推薦理由

事業所責任者として多くのスタッフを統率し、美観維持に努め、お客様の信頼を得た。



勤続
11年

株式会社ジェイアール西日本総合ビルサービス
岡田 浩幸

推薦理由

現在、大阪ステーションシティ サウスゲートビルディングの設備管理センター所長として、大型複合用途ビル全体を保守管理し、ビル全体の安定稼働に大きく貢献している。また、部下社員の育成も積極的に行い、知識・技術・技能の継承・共有に努めている。



勤続
12年

株式会社ジェイアール西日本総合ビルサービス
東本 将司

推薦理由

当社において、複数の現場を統括的に管理し、警備員への教育及び指導に努めている。また、身だしなみや職場の環境改善を積極的に行い、警備員のイメージアップにも大きく貢献していることから、ビルメンテナンス業の将来を担う逸材である。

優良社員表彰

(敬称略)

OBM OBM OBM



勤続
13年

株式会社JR西日本メンテック
越山 学

推薦理由 品質教育チームの担当として、社内清掃資格認定制度創設に多大な貢献を果たした。社内ビルクリーニング技能士講師のみならず、ビルメン協会の講師や検定員も務めるなど、今回の表彰に相応しい人材として推薦いたします。



勤続
10年

株式会社JR西日本メンテック
水田 宣和

推薦理由 責任感が人一倍強く、ミスがあったときも最後まで誠意をもってリカバーできます。また、チャレンジ精神が旺盛であり、これから当社を引っ張って行ける人材であることから推薦いたします。



勤続
12年

株式会社JR西日本メンテック
篠原 美喜

推薦理由 作業責任者として、協力会社との連携を図りつつ日々の業務を円滑に行い、施設オーナーへの積極的な営業活動が収支改善にも繋がっております。事業所運営にかかせない人材として、推薦いたします。



勤続
16年

株式会社JR西日本メンテック
山口 貴之

推薦理由 夜間の定期清掃を主担務として技術・技能の研鑽を実直に取り組んでおり、無口な性格ながら背中で引っ張るタイプで後進の指導教育にも熱心に取り組む、沢山の優秀な人材を排出しています。



勤続
29年

大成株式会社 関西支社
稲垣 都史夫

推薦理由 勤務成績優秀のため（配属になった各現場で高評価を得ている）。



勤続
11年

トーションファシリティーズ株式会社
山野 実生

推薦理由 チームリーダーとして真面目に清掃品質の向上に取り組み、長年社業の発展に貢献している。

優良社員表彰

(敬称略)

OBM OBM OBM



勤続
13年

内外美装株式会社
服部 剛

推薦理由 長年、事業所責任者として従業員をまとめ、他の社員の模範となり、信頼も厚い存在。



勤続
12年

内外美装株式会社
小河 優

推薦理由 入社当初から同じ温浴施設の管理を担当し、長い間、適切な対応によりお客様の厚い信頼を得ており、会社への貢献度も高い。



勤続
11年

南海ビルサービス株式会社
田中 康裕

推薦理由 IKEA 長久手の設備・清掃の管理責任者として、遠隔地にも関わらずリーダーシップを発揮し、現場をまとめている。



勤続
33年

南海ビルサービス株式会社
道上 博文

推薦理由 和歌山エリアの担当等として、各拠点の管理運営を総合的におこなっており、顧客からの信頼も厚く、マネージャーとしての能力も高い。



勤続
13年

南海ビルサービス株式会社
松本 晃典

推薦理由 入社後沿線物件担当で設備を一から理解し、その知識を施工管理でも生かし各協力会社を纏め業務遂行してきた。近年 PM 管理でも活躍しオーナー・部下からの信頼も厚く皆の模範となっている。



勤続
14年

南海ビルサービス株式会社
政近 裕一

推薦理由 勤務成績が優良であり会社の発展に貢献し、他従業員への模範となっている。

優良社員表彰

(敬称略)



勤続
12年

南海ビルサービス株式会社
宮田 大地

推薦理由 大型商業施設の責任者として、顧客の要望を的確に捉え、協力会社の管理監督、清掃品質向上と幅広い業務をこなし、弊社の清掃業務において多大なる功績を上げている。



勤続
26年

株式会社ビケンテクノ
谷野 亜希子

推薦理由 他の社員の模範となり、ビルメンテナンス業界に寄与した。



勤続
18年

株式会社ビケンテクノ
田出 加代子

推薦理由 他の社員の模範となり、ビルメンテナンス業界に寄与した。



勤続
17年

株式会社ビケンテクノ
中川 あずみ

推薦理由 他の社員の模範となり、ビルメンテナンス業界に寄与した。



勤続
13年

株式会社ビケンテクノ
大津 正和

推薦理由 他の社員の模範となり、ビルメンテナンス業界に寄与した。



勤続
13年

株式会社ビケンテクノ
玉川 義久

推薦理由 他の社員の模範となり、ビルメンテナンス業界に寄与した。

優良社員表彰

(敬称略)

OBM OBM OBM



勤続
11年

株式会社ビケンテクノ
植村 孝

推薦理由 他の社員の模範となり、ビルメンテナンス業界に寄与した。



勤続
10年

株式会社ビケンテクノ
福田 誠二

推薦理由 他の社員の模範となり、ビルメンテナンス業界に寄与した。



勤続
11年

株式会社ビケンテクノ
神崎 明子

推薦理由 他の社員の模範となり、ビルメンテナンス業界に寄与した。



勤続
33年

株式会社三橋商会
岡本 直子

推薦理由 長年にわたり当社の強みであるグリーン管理の発展に尽くし近年のSDGsにおいても積極的に提案し顧客の信頼を得る事が出来た。

永年委員派遣企業

永年派遣
15年

大都美装株式会社

永年委員 専門委員・部会

(敬称略)



永年
15年

公益・契約委員会

金ヶ崎 一郎
大代ゼンテックス

受賞者コメント

この度、永年委員表彰を頂き誠にありがとうございます。

委員として協会活動に参加させていただき、15年も経っていたことに驚いております。その15年間で得た貴重な経験を仕事にも活かしつつ、微力ではありますが今後も協会活動に貢献できるよう努めて参ります。



永年
15年

公益・契約委員会

河本 妙子
株式会社 サクセス

受賞者コメント

永年委員表彰、誠にありがとうございます。

15年間続けてこれましたのも、委員会や関係者の皆様の温かいご指導やご協力をいただいた賜物と心より感謝するとともに、協会活動に積極的に理解を示して頂きました弊社代表のおかげであると感じております。

協会活動を通じて、たくさんのことを学ばせて頂きました。今後も、協会発展のため、微力ながらお役に立てますよう努力・精進してまいります。

永年委員 専門委員会・部会

(敬称略)

OBM OBM OBM



永年
15年

公益・契約委員会

高田 和宏
大都美装株式会社

受賞者コメント

この度は永年委員の表彰をいただき誠にありがとうございます。協会をはじめ、委員会の皆様方には心より御礼申し上げます。公益・契約委員会の委員として15年に亘り、委員会活動を通し様々な経験をさせて頂きました。今後も微力ながら、大阪ビルメンテナンス協会の発展に努めて参りたいと思います。



永年
7年

労務委員会

篠部 哲弘
星光ビル管理株式会社

受賞者コメント

この度は、永年委員表彰を頂き誠にありがとうございます。

広報委員として5年、労務委員として2年、大阪ビルメンテナンス協会に携わらせていただいております。

若輩者ではございますが、これからも、大阪ビルメンテナンス協会の発展のため、頑張ってまいりたいと思います。



永年
7年

経営委員会

永田 義之
阪急阪神ビルマネジメント株式会社

受賞者コメント

この度は、永年委員表彰を賜り、誠にありがとうございます。

経営委員会の委員を仰せつかり7年とのことですが、光陰矢の如く感じております。メンバーの殆どが企業の重役であるこの委員会で、末席を汚させて頂き、光栄の限りでございます。

今後も、大阪ビルメンテナンス協会の更なる発展のため、微力ではございますが、「減私奉公」の精神で尽くしてまいります。



永年
7年

青年委員会

藤原 裕一郎
株式会社 万立

受賞者コメント

この度は、永年委員7年を表彰して頂きありがとうございます。

これからも大阪ビルメンテナンス協会の発展に貢献できるよう努めてまいります。

永年委員 専門委員・部会

(敬称略)



永年
7年

ビルクリーニング部会

兎島 雄一

南海ビルサービス株式会社

受賞者コメント

この度は永年表彰を賜り、誠にありがとうございます。
これもひとえに、皆様方のご指導の賜物と改めて感謝
申し上げます。

部会においては、各種 DVD の制作や意見交流に携
わることができて大変光栄に思っております。これを
機に更なる部会の発展に微力ながら尽力してまいりま
すので今後ともご指導ご鞭撻のほど、よろしくお願
い申し上げます。



永年
7年

ビルクリーニング検定委員

越山 学

株式会社 JR 西日本メンテック

受賞者コメント

この度永年委員表彰をいただき、ありがとうございます。
まず。

先輩方のあたたかく、辛抱強いお力添えをいただき楽
しく7年の期間を務めることができました。

これからもビルメンテナンス業の発展にお役に立ちた
いと思っておりますので、引き続きご支援・ご指導をよろし
くお願いします。

経営委員会活動報告

委員長 脇阪 康弘

経営委員会は大阪協会に於いて提唱された指針に基づき、協会加盟会員企業様への「企業力の向上」に寄与貢献する事、さらにより良い社会貢献をテーマに各種講座、講演会の開催、出版事業等を推進しております。

経営委員会事業活動概要について

1. 教育及び訓練に関する事業活動
 - (1) 講演会及び研修会の開催
 - (2) BCP（事業継続計画）相談窓口の設置
 - (3) マナー研修指導者養成講座の開催
 - (4) ビジネスマナー、ビジネススキル研修講座の開催
2. 持続可能な開発目標 SDGs の推進事業
3. 災害協定に関する事業活動
4. 関連団体との連絡調整に関する事業活動

1. 教育及び訓練に関する事業活動について

(1) 講演会及び研修会の開催

ビルメンテナンス企業における経営実態や会員企業のニーズに合わせた講演会を開催し、あわせて会員企業相互の研修懇談会を実施しております。

今年度の開催は、2024年3月開催の予定となっております。



『外国人材の受入制度 正しい理解と企業の戦略』
弁護士法人 Global HR Strategy 代表弁護士 杉田 昌平 氏
開催日：2023年3月16日

OBM委員会・部会活動報告

経営委員会

(2) 『事業継続計画（BCP）』相談窓口の設置

企業におけるBCPの策定状況は、当時の内閣府の「企業の事業継続及び防災の取組に関する実態調査」によりますと、策定済みは大企業60.4%、中堅企業29.9%で有り、中小企業白書によると従業員100人以下で「策定済み」はわずか8.1%というのが現状でありました。経営委員会では会員各企業のBCP作成事業に尽力の為、委員会内に会員企業様向けのBCP相談窓口を設置しております。

(3) マナー研修指導者養成講座の開催

マナー研修指導者養成講座の開催につきましては、会員各企業に於けるマナー研修のリーダー育成の為、過去7年間に亘り育成講座を開催しており、本年も9月から全3回の開催予定となっております。



『マナー研修指導者養成講座』
オフィスリバー 代表 川崎 美紀氏
開催日：2022年10月6日・13日・20日（全3回）

(4) ビジネスマナー、ビジネススキル研修講座の開催

会員企業の管理職を対象として、ビジネススキルの向上を目的としたビジネススキル研修講座を開催致しております。今年度は11月開催の予定です。



『超・実践型リーダー管理職講座』
株式会社 BRIZE 代表取締役 水野 茂樹氏
開催日 2022年10月6日

OBM委員会・部会活動報告

経営委員会

2. 持続可能な開発目標 SDGs の推進事業について

SDGs 持続可能な開発目標に関する講演会の開催

大阪協会として会員企業様の持続可能な開発目標 SDGs の達成に貢献する為に、ビルメンテナンス企業に特化した内容で講演会を開催しております。

今年度は、2024年2月にSDGs講演会開催を予定しております。



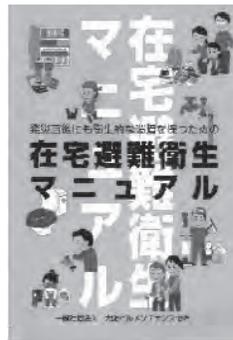
SDGs 講演会『SDGs とビルメン企業 解説』『災害時携帯トイレ対応手順 確認』
共衛代表 三橋 源一 氏
開催日：2022年9月12日

3. 災害協定に関する事業活動について

(1) 『災害時避難所衛生マニュアル』並びに『在宅避難衛生マニュアル』の発刊

令和元年11月11日に大阪府と締結された災害協定について、その協定が有効に履行されるため大阪協会防災アドバイザーの協力を得て、『災害時避難所衛生マニュアル』並びに『在宅避難衛生マニュアル』を令和4年7月1日に発刊致しました。

今年度は更に、大阪協会ビルクリーニング部会に於いて編纂されている指導要綱と併せて更なる普及活動を推進してまいります。



『災害時避難所衛生マニュアル』 『在宅避難衛生マニュアル』
2022年7月1日発刊

4. 関連団体との連絡調整に関する事業活動について

大阪ビルディング協会など関連団体との交流を通じて、大阪ビルディング協会主催の講演会（オンライン含む）に積極的に参加することで、相互に情報交換を行いスキルアップに努めております。

□ 一般社団法人大阪ビルディング協会主催の直近1年間のセミナーへの参加は以下の通りです。

- ① 開催日：2022年7月22日（金）経営セミナー
内容：第一部 将来の生産人口減少の社会影響とビル事業者求められる対応
第二部 健全なビル環境の未来へ：人手不足・高齢化・技術者不足への対応
- ② 開催日：2022年9月30日（金）経営・技術合同セミナー
内容：ビルの経営・管理に於けるカーボンニュートラル対応
- ③ 開催日：2023年2月24日（金）経営セミナー
内容：東京・名古屋・福岡など地方の動きから大阪のオフィスマーケットを考える

経営委員会では委員会活動を通じて加盟会員企業様の発展に尽力すると共に、一般社団法人大阪ビルメンテナンス協会経営委員会として、今年度もより良い社会貢献に益々の寄与が出来得る活動を推進してまいります。

総務友好委員会活動報告

委員長 笹岡 之洋

1. OBM ボウリング大会

2月17日(金)、心齋橋ボウルにて第27回 OBM ボウリング大会が開催されました。17組 68名が参加し、午後6時30分から熱戦が繰り広げられました。

関西マネジ興業(株)チームが団体部門で優勝し、トータル1153点、アベレージ151点を獲得しました。個人部門では大代ゼンテックス(株)の金ヶ崎一郎氏が1位となり、トータル356点、アベレージ178点を記録しました。

ボウリング大会のゲーム終了後の表彰式は、軽食とアルコールが用意され、入賞者の発表には豪華な景品も用意され、会場は大いに盛り上がりました。

2. OBM 会長杯ゴルフコンペ

4月11日(火)、宝塚ゴルフ倶楽部新コースにて OBM 会長杯ゴルフコンペが開催されました。10組 38名が競技に臨み、熱いバトルが繰り広げられました。参加希望者が多数で、当初の8組から急遽組数を増やすこととなりました。

ダブルペリア方式で争われたゴルフコンペでは、星光ビル管理株式会社の福岡亮二氏がグロススコア78、ネットスコア70.8で優勝を飾りました。

次回は10月18日(水)に東急グランドオークゴルフクラブにおいて12組48名で開催を予定しており、多くの方のご参加をお待ちしております。



OBM委員会・部会活動報告

総務友好委員会

3. 優良社員表彰式

7月7日(金)、ホテルビナリオ梅田で2023年度優良社員表彰式が盛大に行われました。勤続10年以上の社員で、優れた勤務成績と社業への貢献が認められ、他の模範となる優秀な社員として、14社40名が輝かしい表彰を受けられました。

また、協会活動に貢献いただいた企業と派遣された委員にも功績が称えられました。永年委員派遣企業15年表彰が1社、永年委員(専門委員会)7年表彰が1名、永年委員(委員会・部会)15年表彰が3名、7年表彰が4名受賞されました。受賞者代表として、(株)ビケンテクノの植村孝氏が感謝の気持ちを込めた謝辞を述べられました。

表彰式の後には、受賞者同士が交流を深める懇親パーティーが開かれ、楽しいひとときを過ごしました。

4. ソフトボール大会

8月5日(土)万博記念公園スポーツ広場で待望の第46回OBMソフトボール大会の1回戦が開催され、熱い戦いを繰り広げました。

約4年ぶりとなる今大会は、猛暑日のなか高温による熱中症などの体調不良も心配されました。

大会2日目はお盆期間と重なるため一部チームが棄権する事態もありましたが、2回戦と3回戦は8月11日祝日に、厳しい暑さの条件下で実施されました。担当委員からは、会場の関係もありますが、来年からは真夏以外の日程で開催したいと切実な意見も出ていました。

準決勝と決勝戦は8月26日(土)に行われ、株式会社 阪和の優勝で幕を閉じました。



2023 年度労働安全大会

委員長 長井 享樹

開会挨拶

佐々木会長

本日はお忙しい中、2023 年度労働安全大会に多数の方にご参加いただきまして誠にありがとうございます。コロナ禍の長いトンネルも改善の兆しがみえ、本日は一部感染対策をほどこしているとはいえ、盛大に開催できますこと本当に感謝しております。本日はお客様として大変お忙しい中、ご挨拶を賜る大阪労働局労働基準部安全課課長の小野祥二様を始め、ご講演を頂く大阪労働局労働基準部安全課地方産業安全専門官 角田智紀様に「不安全状態・不安全行動を防止しましょう」のご講演を頂きます。また、昨年と同様に公益財団法人日本健康スポーツ連盟、佐々木倫子様による「脳と身体の能率アップエクササイズ」のご指導をうけさせていただきます。

特別講演として、フリーアナウンサー、羽川英樹様によりテーマは「職場・現場でのコミュニケーション」と題してご講演を頂きます。

本日も、盛りだくさんな内容ですので、最後までご清聴宜しく申し上げます。これを持ちまして開会のあいさつとさせていただきます。

来賓ご挨拶

大阪労働局 労働基準部 安全課 安全課長 小野 祥二 様

本日は、一般社団法人大阪ビルメンテナンス協会、また会員の皆様には、私ども大阪労働局の行政運営に格別のご理解、ご協力を賜り、厚く御礼申し上げますとともに、本日お集まりの皆様方におかれましては、日頃から、労働災害防止に熱心に取り組んでおられますことに対しまして、心から敬意を表します。

2018 年度を初年度として、5 年間にわたり国が取り組む事項を定めた「労働災害防止計画」を踏まえて、大阪労働局が重点的に推進する事項を新たな「大阪労働局第 13 次労働災害防止推進計画」の 3 年目に当たります。本年度の行政運営方針「誰もが働きやすい職場づくり」を目指し、いろいろな観点からの貴重なお話をいただきました。

引き続き、労働災害防止と健康で安全・安心な職場づくりにご尽力いただきますよう、宜しく申し上げます。

結びに、貴協会の益々のご発展と本日ご参加の各企業の皆様のご健勝、ご多幸を祈念しまして、簡単ですがご挨拶とさせていただきます。

ご講演

大阪労働局 労働基準部 安全課 安全専門官 角田 智紀 様

テーマ「不安全状態・不安全行動を防止しましょう」

ビルメンテナンス業における労働災害防止のための一指針として「不安全状態・不安全行動を防止しましょう」をテーマに具体的事例等を示してわかりやすく、お話をいただきました。すぐにでも、現場に活用できるテーマであり、災害防止効果も高いことから、皆様熱心に講演を拝聴していただきました。

表彰式 安全衛生標語・川柳入選作品の表彰式が行われました。

入選作 9点

- ・第1部門(業務災害防止に関するもの) ・第2部門(通勤災害に関するもの)
- ・第3部門(職場での健康保持増進に関するもの)

各部門、優秀作1点、佳作2点の入選作品が発表されました。

ビルメン体操

公益財団法人 日本健康スポーツ連盟 佐々木倫子様による「脳と身体の能率アップエクササイズ」について、身体を動かし、脳の働きをよくすることで、作業の能率アップを目指すことをテーマに簡単にできるエクササイズを何個か体験しながら、そのもととなる理論も交えてご講演をいただきました。

特別講演

フリーアナウンサー 羽川 秀樹 様

テーマ「職場・現場でのとっておきのコミュニケーション」

職場で、ご近所づきあいで、ご家庭で、コミュニケーションがうまく取れない人たちが急増しています。いろんな場面でうまく人間関係を築き上げる言葉のかけ方や、コミュニケーション法を事例を交えながらお話しいただきました。急速なIT化や雇用体系・時代背景の変化によって、上司・同僚・部下とのコミュニケーションの欠如が職場・各種団体で問題となっています。豊富な事例を示しながら放送生活40余年のたくみな話術で分かりやすく講演頂きました。

閉会挨拶

下村副会長

まずは、本日の2023年度労働安全大会に、これだけ大勢のご参加を頂き誠に有難うございます。また、大阪労働局安全課長小野様よりのご挨拶、角田専門官による「不安全状態・不安全行動を防止しましょう」のご講演ではより具体的なお話を頂きました。健康運動指導士佐々木様よりの「脳と身体の能率アップエクササイズ」、特別講演として、フリーアナウンサー 羽川英樹様による「職場・現場でのとっておきのコミュニケーション」というテーマでご講演頂き本当に有難うございました。「労働災害の減少」というテーマの実現ため、労務委員会としては、今年も9月にこのドーンセンターで労働衛生大会を開催させていただきますのでご参加ください。これをもって閉会の挨拶させていただきます。

本日はありがとうございました。

この後、恒例の大抽選会等を行い、閉会となりました。

環境衛生委員会の活動報告

委員長 黒田 泰壽

「環境衛生ニュース」

- ①2019年12月初旬に中国の武漢市で「新型コロナウイルス感染症」第一例目の感染者が報告された。瞬く間に猛烈な勢いで世界中に感染が拡大した。現在4年目
- ②日本では2023年5月8日に「5類感染症」に移行された。
- ③東京電力福島第一原子力発電所の「処理水」海洋放出計画が発表された。中国、韓国から猛烈な反対運動が起こり風評被害・フェイクニュースの氾濫・扇動家による自国を無視した日本たたき。
- ④ロシアによるウクライナ侵攻、ロシアへの制裁措置から脱炭素社会に急ブレーキが掛かった。地球温暖化で、世界各地で自然災害が多発。コロナの病死を含め多数の死亡者がでた。中国・ロシアが事の発端、世界中を巻き込んだ危機を迎えるのでは。

委員会新メンバー（令和5年6月から令和7年5月）

担当副会長：澤村 剛士（㈱榮光社）

委員長：黒田 泰壽（環境衛生薬品㈱）

副委員長：藤井 修（㈱オリエントサービス）

今津 裕司（㈱ジェイアール西日本総合ビルサービス）

委員：小島 昌彦（㈱オリエントサービス）

内海幸一郎（㈱JR西日本メンテック）

佐々木賢一（シェル商事㈱）

前田 晃宏（星光ビル管理㈱）

長沼 聡（環境衛生薬品㈱）

脇谷壮太郎（日本水処理工業㈱）

本谷 宜章（イカリ消毒㈱）

専門委員：湊 和夫（(一社)関西環境開発センター）

岸本 隆司（OBM 専門委員）

植田 照章（星光ビル管理㈱）

大原 宗治（㈱OS テック）

【環境衛生委員会活動報告】

第10回 環境技術研修会

演題 「アスベスト法令改正に伴う対策・周知」

講師 脇谷壮太郎氏（（一社）環境科学対策センター 専務理事）

■日 時：令和5年4月17日（月） 14時から16時15分まで

■場 所：大阪市西区江戸堀2-6-33 江戸堀フコク生命ビル8階

■参加人員：40名

■特 典：OBM環境技術研修会は、受講者に教育訓練記録を証するため受講証明書を発行しております。

第8回 施設見学会

■会 場：地方独立行政法人 大阪健康安全基盤研究所
「新研究棟竣工記念施設見学会」

■日 時：令和5年3月7日（火） 15時から16時まで

■場 所：大阪市東成区中道1-3-3

■参加人員：6名

【大阪府受託事業】

「建築物飲料水水質検査業外部精度管理に関する事業」

■指 導：大阪府健康医療部生活衛生室環境衛生課生活指導グループ

■実施機関：地方独立行政法人 大阪健康安全基盤研究所
一般社団法人 大阪ビルメンテナンス協会

2015年度より建築物飲料水水質検査業外部精度管理がスタート、今年度で8年目を迎えた。実施機関の大阪健康安全基盤研究所が新しく竣工し、設備、陣容ともに西日本の中核施設として完成した。

「2022年度建築物飲料水水質検査業外部精度管理実施説明会」

■日 時：2022年9月12日（月）14:00～

■場 所：地方独立行政法人 大阪健康安全基盤研究所

(1) 項目 無機化合物：銅及びその化合物

有機化合物：プロモホルム

(上記のうちどちらかの項目の実施でも参加可とする。)

OBM委員会・部会活動報告

環境衛生委員会

(2) 外部精度管理の流れ

配布試料調製	令和4年9月28日
試料配付（郵送）	令和4年9月28日
検査結果報告書回収	令和4年10月28日
フォローアップ	令和5年1月～3月
結果報告会	令和5年3月7日（オンライン開催）

(3) 参加機関 18 機関

(一財) 関西環境管理技術センター	(株)総合水研究所 環境分析センター
(株)日綜技研	古川熱学エンジニアリング(株)
(株)東邦微生物病研究所	(株)ケイ・エス分析センター
(株)エヌ・イーサポート 大阪支店	エスク(株)
(株)田岡化学分析センター	(株)J R 西日本テクシア技術本部環境技術部
日本水処理工業(株)	(株)日環サービス
いであ(株) 食品・生命科学研究所	日本検査(株) 理化学試験センター
星光ビル管理(株)	(株)KANSO テクノス 計測分析所
(株)関西環境センター	(株)タツタ環境分析センター

「2023 年度建築物飲料水水質検査業外部精度管理の実施について」

- (1) 項目 無機化合物：塩化物イオン
有機化合物：ジブロモクロロメタン
- (2) 実施日 (ア) 試料配付について貴事業者あてに郵送
(発送日は令和5年9月27日(水)を予定)
(イ) 結果報告期限(予定) 令和5年10月27日(金)
- (3) 実施機関 (一社) 大阪ビルメンテナンス協会 (地独) 大阪健康安全基盤研究所
- (4) 対象 建築物飲料水水質検査業の大阪府知事登録を受けている事業者の方
- (5) 外部精度管理参加費用
振込期限 令和5年8月10日(木)
参加費用 22,000円(消費税込) 振込手数料参加者負担
銀行 みずほ銀行 梅田支店
口座番号 (当座) No、0120201
口座名義 一般社団法人 大阪ビルメンテナンス協会
- (6) 外部精度管理実施説明会
日時 令和5年9月12日(火) 午後2時から午後3時予定
本説明会はオンライン(Microsoft Teams)形式での開催を予定しています。

令和4年度下期・5年度上期環境衛生委員会開催状況

令和4年12月1日 委員会開催
令和5年2月24日 委員会開催
令和5年3月7日 委員会開催
令和5年4月17日 委員会開催
令和5年5月22日 委員会開催
令和5年7月4日 委員会開催

今後の予定

第11回 環境技術研修会

演 題：「北里柴三郎の生涯と衛生管理の草創期」
日 時：令和5年8月1日（火） 14:00～15:30
講 師：学校法人北里研究所 北里柴三郎記念室 森 孝之博士

第9回 施設見学会

場 所：関西電力㈱ 大飯原子力発電所
（福井県大飯郡おおい町大島1字吉見1-1）
日 時：令和5年10月26日（木）

第13回 ビルメン社会貢献セミナーを終えて

公益・契約委員 河本 妙子

「2025年大阪万博を契機に これからのビルメンメンテナンス産業の活性化を考える」

開催日時：令和5年5月12日(金)13:00～17:00

開催場所：大阪大学中之島センター5階「いのちの共感ひろば」

基調講演：大阪大学経済学研究科経済学専攻 教授 堂目卓生氏

話題提供：大阪万博推進局 総務企画部 企画課長 川崎泰稔氏

座談会

(ファシリテーター) 大阪公立大学大学院文学研究科 准教授 菅野拓氏

大阪大学経済学研究科経済学専攻 教授 堂目卓生氏

大阪大学社会ソリューションイニシアティブ 教授 伊藤武志氏

大阪府福祉部障がい福祉室 自立支援課長 光野秀樹氏

一般社団法人大阪ビルメンメンテナンス協会 会長 佐々木洋信氏

株式会社美交工業 専務取締役 福田久美子氏

大阪知的障害者雇用促進建物サービス事業協同組合 代表理事 富田一幸氏

参加者：24社7団体 57名

ビルメン社会貢献セミナーは今回で13回目を迎えました。

基調講演では、大阪大学総長補佐、社会ソリューションイニシアティブ長であり、経済学研究科教授の堂目卓生氏に『いのち輝く未来の構想—「誰一人取り残さない」社会と経済—』と題してご講演いただきました。同氏がこれまで研究されてきた経済学から、それぞれの時代において、どのような社会・経済が描かれてきたかをご紹介いただくとともに、いのち輝く未来を支える経済として、これからの社会課題に向き合い、「誰一人取り残さない」共助社会を支える共感経済の必要性を提唱されました。また、話題提供として、大阪府万博推進局 総務企画部企画課長 川崎泰稔氏より2025年大阪・関西万博の概要と博覧会協会の取組みについて説明いただきました。

OBM委員会・部会活動報告

公益・契約委員会

さらに座談会では、ファシリテーターとして大阪公立大学大学院 文学研究科 人間行動学専攻 准教授 菅野拓氏に進行いただき、大阪大学社会ソリューションイニシアティブ教授の伊藤武志氏より「いのち輝く新しい社会をよい経営とみんなでつくる～企業活動とSDGs、そしてESGについて～」、大阪府福祉部 障がい福祉室 自立支援課長 光野秀樹氏からは「大阪府における行政の福祉化の取組みについて」をテーマにご紹介いただきました。その後、大学・行政・業界・企業・福祉の立場からご発言いただき、ご来場の皆さまとともに共感の輪を広げることができました。

開催趣旨

1970年の大阪万博は高度経済成長期の象徴として、多くの方に記憶された国際イベントでした。この万博を契機に、大阪ビルメンテナンス協会も都市化の進展とともに成長・発展してきました。それから半世紀以上を経て、2025年に大阪・関西万博が開催されます。

経済成長一辺倒から持続可能な開発 (SDGs) が期待される時代を迎え、2025年大阪・関西万博が掲げる「いのち輝く未来社会のデザイン」の実現に向けて、ビルメンテナンス産業が果たせる役割は何でしょうか？

ビルメンテナンス産業は労働集約産業であり、「8.働きがいも経済成長も」、環境衛生管理の担い手として「11.住み続けられるまちづくり」など、SDGsの達成に貢献できる産業です。新たなサービスや技術開発などに注目は集まりますが、人の『いのち』に直結する「雇用産業」「環境産業」として、業界の未来を展望することは欠かせません。

2025年大阪・関西万博を業界の持続可能な未来への発展につなげるためにも、あらためて万博の理念を理解するとともに、「2050年の『いのち』を輝かせる共創ネットワークの構築」をめざす、大阪大学社会ソリューションイニシアティブの取組みから、共感のタネを見出すことを目的として行いました。

◎基調講演◎

「いのち輝く未来の構想」 ～「誰一人取り残さない」社会と経済～

《近代の危機》

- ① 世俗的統治 〈人が人を支配してよい〉
 - ② 科学的世界観 〈世界はもので出来ているという理解〉
 - ③ 物質的幸福感 〈ものを消費し幸福になる〉
- 急激な人口の増加による危機（地球へ大きなダメージを与える）2050年：93億人
- どこで増えるのか
- グローバルサウスと言われる今でも貧しい国の人口が増える

日本の人口：人口減少に向かう（2100年には7500万人位になるとの予想（国連））



大阪大学経済学研究科経済学専攻 教授
堂目 卓生 氏

OBM委員会・部会活動報告

公益・契約委員会

このような人口の動きを前提にしたとき、今、問うべき問題は何か。

日本：人口減少、高齢化、少子化、地方衰退、所得格差の拡大、自然災害への備え

世界：人口増大、貧困と格差、環境破壊、伝染病、紛争、エネルギー

→ 2015年に「持続可能な開発目標（SDGs）が国連で採択された

○過去の経済学者が、それぞれの時代において、どのような社会・経済を思い描いていたかを紹介しながら、これからの経済成長を検討するとともに、どんな未来、どんな社会を私たちが創っていくのか、同時に考えていきたい。

■アダム・スミス (18世紀哲学者・経済学者)

- ・市場には「見えざる手」という機能があるので、人のため、社会のためと思わなくても、自分の利益を最大にしようとして取引することが、社会全体の繁栄を促進すると提唱
- ・見えざる手が働くためには、フェアな競争でなければならない
- ・フェアな競争とは独占・結託・権力との癒着・偽装のないこと

【道徳的な感情と共感が導く社会の秩序】

フェアな競争には、道徳的な抑制が必要→道徳的な抑制は共感によって起こる
(共感) 他人に関心を持つ→他人の立場に自分をおく
→他人から関心を持ってもらいたい→胸中に「公平な観察者」をつくる→良心が作られる

■J.S. ミル (19世紀経済学者)

- ・個人は、質の高い快樂(幸福)を追求すべき(功利主義)
- ・社会は、個人が性格に応じて自由に快樂を追求できるよう多様性を容認し、あらゆる人に諸活動の機会を開くべき(自由の原理)

■アマルティア・セン (20世紀経済学者)

- ・人生は、選べる幅を広げるために与えられている時間
- ・社会は、個人がケーパビリティ(選択の幅・潜在能力)を広げるために積極的に行動できるよう自由を整備すべきと主張
- ・個人は年齢、性別、民族、国籍、居住地、職業、宗教、政治信条、趣味など、複数のアイデンティティを意識し、多様な人と交際を広げ、ケーパビリティを拡張すべき

《近代を超えて》

■近代社会(観)の基本構造

- ・インクルージョン(包摂)の考え方は、有能な人が基準にされた考え方
- ・「かなの家」(静岡県)知的障がい者のホームとの出会いにより「心の壁」に気づかされる
- ・めざしたい社会は、「誰一人取り残さない」共助社会
- ・SDGsは共助社会をめざすグローバルな挑戦
- ・共助社会(いのち輝く未来社会)を支える共感経済

OBM委員会・部会活動報告

公益・契約委員会

《SSI（社会ソリューションイニシアティブ）について》

- ・「まもる・はぐくむ・つなぐ」という視点から社会課題に取り組むところから出発
- ・社会課題と未来構想の間を螺旋的に回り、社会の様々なステークホルダーを巻き込んでいく

Step 1：学内外の人々が集う、社会課題を発見・整理する

（社会課題を様々な視点・立場から話し合いの場を設ける）

Step 2：課題ごとにプロジェクトチームを形成し、調査研究・提言を行う

Step 3：シンポジウムの開催等、プロジェクトの進捗と未来のビジョンを更新

《私たちがなすべきこと》

- ・めざすべき社会を構想する→日本社会やグローバル社会において、何が課題か、その課題の解決のためには何が必要か、何ができるかを考える
- ・与えられた場において、仲間を作り、実行する、行動に移すことが大事
（私の場合：大阪大学社会ソリューションイニシアティブ、「いのち会議」）
- ・無名の人々の小さな取り組みが、やがてソーシャル・ムーブメントを起こす
- ・重要なのは「できる」か「できない」かではなく、「なす」か「なさない」か

◎話題提供◎

2025年大阪万博のテーマや開催趣旨説明

■概要

- ・万博への参加招請状況：目標 150 カ国、25 国際機関に対して、現在 153 の国・地域、8 国際機関が参加表明
- ・リボンチャレンジ：万博開催期間 26 週間に合わせて、1 週ごとにテーマを決めて 10 社の中小企業に展示をしてもらい、260 社の企業が大阪から世界へ発信

■万博会場内でのチャレンジ「未来社会ショーケース事業」

- ①スマートモビリティ（自動運転EVバス 100 台導入予定、関空～夢洲までの空飛ぶ車の実現等）
- ②デジタル（来場者向けパーソナルエージェント、自動翻訳システム等）
- ③バーチャル（バーチャル会場、XR 演出等）
- ④アート（静けさの森インスタレーション等）
- ⑤グリーン（水素技術やアンモニア技術・カーボンニュートラル等）
- ⑥フューチャーライフ（未来の都市、住宅、環境、交通、文化等）

■万博への参画について



大阪府万博推進局 総務企画部 企画課長
川崎 泰稔 氏

OBM委員会・部会活動報告

公益・契約委員会

- ・今後、催事参加、営業参加(営業施設出店)等の募集を予定

■機運醸成の取り組みについて

- ・大規模集客イベントや展示会、フォーラムでのPR検討
- ・PRに向けて相談窓口の設置(地域連携タスクフォース)
- ・万博特別仕様ナンバープレートへの取付け
- ・万博の桜2025事業への協力

◎座談会◎

大阪大学社会ソリューションイニシアティブ教授 **伊藤 武志 氏**

いのち輝く新しい社会を よい経営とみんなでつくる ～企業活動とSDGs、そしてESGについて～



- ・大阪大学国際博覧会推進委員会万博推進室のメンバーとして、さまざまな分野で様々な場を作り、様々な課題解決のため大学のリソースを活用しながら、あらゆる分野・レベルで、社会を残すための方策を考えている。
- ・お金の誕生と会社の役割
- ・企業の価値が上がると、世の中もよくなる
- ・「世間」は助け合い:「三方良し」の社会に向けて～スポーツのような競争で、世の中を良くする～
たとえば、オリンピックやパラリンピック、その他様々なスポーツの良い競い合い。
競い合いの内に、個人もチームもレベルが上がり、教え方も良くなり、全体の水準も向上する。そうしているうちに、まるで芸術的に美しい優れたパフォーマンスが現れ、皆それに憧れる。その裏には努力もあり、工夫もあり、コミュニティの助け合いもある。優れた人たちは、そのスポーツをする人たちの喜びや願いを代表している。
研究でも仕事でも同じ、皆が大事だと思うことを皆が追求するうちに個別の、そして、全体のレベルが上がり、すばらしいコミュニティが出来上がる。そんな社会を、皆の助け合いでつくりたい。

大阪府福祉部障がい福祉室 自立支援課長 **光野 秀樹 氏**



■行政の福祉化について

- ・行政の事業を福祉の視点から総点検を行い、住宅・教育・労働などの各分野の連携のもとに政策の創意工夫や改善を通して、障がい者やひとり親家庭の父母、高齢者などの雇用・就労機会を創出し、自立を支援する取り組みで、全庁内にすすめている。
- ・総合評価制度の入札制度において、大規模施設の雇用者数 107 名、中規模施設では、25 名、指定管理者制度では、301 名となり、約 20 年間で障がい者を含む就職困難者の雇用者数は当初したときから 5 倍の人数

■ハートフル条例(平成 31 年 4 月 1 日改正・施行)の取組み

- ・平成 29 年度大阪府の社会福祉審議会「行政の福祉化」推進のための提言、総合評価制度や指定管理者制度で障がい者雇用が進み、継続されることは非常に大切なこと。今後は障がい者、就職困難者等を雇用することが企業の評価につながるよう、大阪の「行政の福祉化」を社会に浸透させることをめざす。新たな価値を生み、多様な人々の幸せが実現できる社会へ繋げていければと思う。

一般社団法人大阪ビルメンテナンス協会 会長 **佐々木 洋信 氏**



- ・博覧会と大阪ビルメンテナンス協会（産業）との歴史的な関わりについて 1970 年の日本万国博覧会、1990 年の国際花と緑の博覧会、博覧会とともに産業が発展
- ・ビルメンテナンスが知的障がい者の特性にマッチしている産業であると認識し、エル・チャレンジと連携し共同事業を行っている。
- ・官庁の業務で知的障がい者の雇用が進めば、民間にもおなじ取り組みが広がるのではないかと期待する。
- ・大阪協会として、今後も会員企業に「障がい者雇用支援スタッフ養成講座」などの学べる場を用意し、障がい者が働きやすい環境をつくれるよう、今後も活動を継続したい。
- ・外国人・障がい者・高齢者などダイバーシティの雇用

OBM委員会・部会活動報告

公益・契約委員会

株式会社美交工業 専務取締役 **福田久美子 氏**



■これまでの会社の取り組み

- 知的障がい者の雇用をはじめようになり、職業的重度といわれる障がいのある方が働き続けられ、社会参加することによって幸せになっていく姿を間近で見えていくなかで、社内で好循環が起り、コミュニケーションが活性化した。
- 「人と環境とのつながりを大切にしたい社会づくり」を理念に掲げ、障がい者雇用を柱にして事業活動を進め、大阪市内の公園巡回清掃業務から公園の課題に直面しホームレス雇用に取り組むことにした。
- そのような経緯を経て、平成17年大阪府が指定管理者制度を導入し、翌年からNPO法人釜ヶ崎支援機構とのジョイントベンチャーで公園管理をしている。これまで300名を超えるホームレスの支援に関わり、公園の指定管理業務では、NPO法人釜ヶ崎支援機構とのホームレス就労体験事業や、エル・チャレンジとの共同事業（知的障がい者等の就労訓練）に取り組み、公園だからこそできる多様な仕事づくりをしながら、社会参加の機会を創ることを実践してきた。
- 多様な人々の社会参加を万博会場でも見ていただくことができ、世界中の方々に見て頂く中で、新たな価値を生み、多様な人々の幸せが実現できる社会へ繋げていければと思う。

大阪知的障害者雇用促進建物サービス事業協同組合
代表理事 **富田 一幸 氏**



■大阪における総合評価入札制度について

- 大阪の総合評価は、評価項目を事業者と協調的に進めている。
- 法定雇用率の加算は4段階方式を導入。大阪は法定雇用率以上の取り組みを評価
- 精神障がい者の支援方法の提案、手帳を所持していない方への雇用など、事業所が積極的に提案すれば加点するカタチへと進化してきたことは、20年間この入札方式を続ける中で、知恵がはたらいてきたことが大事。
- 社会が学んでほしいことは、誰か一人のスーパースターが何らかの項目を決めたら、社会はそれについてくるというようなことはない。それを実際に経験し、失敗もしながら知恵として広がり、その知恵が共感としてある程度の規模をつくらなければ実現しない
- 競技者が少なすぎる状態にならないように努力するのが大阪ビルメンテナンス協会。大阪ビルメンテナンス協会が努力をされているからこそ、参加企業のすそ野が広がり、競争が活性化している。大阪府、大阪ビルメンテナンス協会、エル・チャレンジの三者が揃わなくては、決して良くはならなかったことを理解していただきたい。
- 「大阪方式」とも言えるこのスタイルを、条例をつくりサステナブルなものにして、もっと広げていくことをめざしている。そのような礎を下から創っていくのが私たちの仕事だと考えている。
- 当時の大阪府は深刻な財政危機のため、障がい者雇用を進めたくても予算が組めない状況だった。

OBM委員会・部会活動報告

公益・契約委員会

そのため、事業を見直し、知恵を絞り、協議を重ね、アイデアが生まれた。持続可能な障がい者雇用を生み出すには、予算やカネを確保することが必要だと思い込んでいた。けれども、関係こそが必要であって、カネや制度だけで解決するわけではないと気づくことが、いまの社会にとってとても大切なことなんだろうと思う。

◎参加者から寄せられたアンケート（抜粋）

- ・経済学の歴史から SDGs、大阪万博の目指す未来、全体を通して良い状態であるために正しく捉え、考え、行動するヒントをたくさん頂きました。
- ・ビルメンと学術の連携は現代的だと思いました。
- ・とても参考になりました。エル・チャレンジで企業支援（障がい者雇用企業伴走型サービス）を担当しておりますが、「障がい者雇用は特別なことをするわけではない」ということを思っております。大きな意識を持って手の届く範囲で1人1人が考えることを私もご相談の中でしっかり取り組んでいきたいです。
- ・誰一人残さない社会を歴史からひもとくことで理解が深まりました。最後に仰っていた歴史を変えるのは有名人が一人を変えるのではなく周りの人や過去に同じ志を持った人からの継続に依るとの話が印象的でした。
- ・「いのち会議」と「いのち宣言」の具体的なイメージが良く理解でき、一人ひとりの市民が取り組むべき行動の指標をいただけた。
- ・共創社会への移行はなかなか難しいことだと思いました。業界や社会という大きなくくりでの「一緒に」が難しい。様々な壁を乗り越えていく仕組み・制度が必要かと…。まずは、自社での共創からはじめたいと思いました。
- ・支援を受ける人と支援をする人の共助を促すことでより良い社会が築かれるという事でしたが支援をする人の高齢化や人材不足、2050年では1千万人規模の労働人口がなくなる現状で、持続可能な人材活用育成について検討頂きたい。

さいごに、今セミナーの会場となった大阪大学中之島センターは、2023年4月にリニューアルオープンされたばかりの施設です。「いのちの共感ひろば」は、社会ソリューションイニシアティブ（SSI）と社会技術共創研究センター（ELSIセンター）が運営される社会学共創拠点となっています。座談会のおわりに、「この場所を初めて使う記念すべきイベントとして、それにふさわしい議論の場になった」と堂目先生からお褒めの言葉をいただきました。堂目先生をはじめ、セミナー運営にご協力いただいた大阪大学社会ソリューションイニシアティブの関係者の方々、ご登壇者、ご来場いただいた皆さま方に感謝申し上げます。

セミナー内容の詳細につきましては、第13回ビルメン社会貢献セミナー報告書をご一読いただけましたら幸いです。

避難所衛生管理の支援体制構築について

ビルクリーニング部会 内海幸一郎

近年は何年に1回といわれる大きな自然災害が全国で頻発し、マスコミ等で被害状況が頻繁に報道されています。また、大阪府下では過去の大型地震の経験も人々の記憶に新しい中、南海トラフ地震の発生確率は40年以内に90%と予想されており、災害発生直後の避難生活への関心は徐々に高まっている状況です。

大阪ビルメンテナンス協会では環境衛生の維持管理に協力すべく、大阪府と避難所の衛生維持に関する協定を結んでいます。ビルクリーニング部会ではOBM防災アドバイザーの三橋源一様にご指導を頂き、経営委員会が作成した避難所衛生マニュアルに基づいて、避難所衛生管理の支援体制の準備を始めたのは前回概報の通りです。

その後、当部会では避難所で特に衛生上の問題が発生しやすいトイレの清掃を、各自治体の防災関係者に指導・支援する準備を進めていますので、取組み状況をご報告します。

■前号（OBM こみゅにけ～しょんず 101号）おさらい

- ①避難所巡回班の構成について
- ②携帯トイレの使用方法和、避難所の備蓄品の確認
- ③支援に必要な資機材のリストアップ

実際の避難所の運営に必要な情報を、三橋アドバイザーから解説していただきました。

■避難所トイレ清掃の指導について

当部会では災害発生後、避難所を巡回支援する取組みも検討していますが、実際に災害が発生すれば生活・交通インフラが遮断され、巡回は実施できなくなることが予想されます。そのため避難所開設直後の数日間は、避難者及び自治体の自助活動で清掃を実施することになります。近年、各自治体では防災訓練実施の際に避難所運営の試行にも取り組んでおられますので、当部会の清掃指導員が防災訓練に参加し、「トイレ清掃の基本」の指導と、「インフラが遮断され、水道や電気が使用できない状況下でできる衛生維持の方法」について、情報発信をしていきたいと考えています。

【準備中の指導内容】

①避難所開設期の衛生維持の重要性解説

避難所の衛生環境の悪化、特にトイレが汚れると、あふれたトイレは使いたくない、臭気が立ち込めて気分が悪い、害虫の発生による伝染病の感染…等の理由で避難者はトイレに行かなくなり、さらに飲食を抑えて排泄そのものを我慢しようとして、病気や災害関連死の発生につながります。災害発生直後からインフラ復旧までの期間、避難所の衛生管理は避難者の自助活動が大変重要であることを解説し、取組みへの理解を深めていきます。

②トイレ清掃の基本指導

まずはトイレ清掃の基本を知ってもらうための指導を行います。プロの清掃員が普段どんな部分に気を配って作業をしているかを解説し、非常時に代用品で清掃する際でも特に気を配るべき箇所を理解してもらうことが目的です。

③インフラ遮断時のトイレ衛生管理

災害が発生すると水と電気が止まりますので、水洗トイレは機能が停止し、清掃も普段通りには出来ません。代用品の使用法と予想される問題点の解説を行います。

(取り上げる項目)

- ・携帯トイレの使用法と予想される問題点
- ・水が無い中、備蓄品の消毒用アルコールを最大限活用する方法
- ・廃棄物の備蓄の問題

また、すでにマンホールトイレや給水タンク等を備蓄されている自治体では、それらの維持管理についても意見交換をしていく予定です。

④その他、意見交換

インフラ復旧期に入ると OBM からの支援班が各避難所を巡回し、衛生管理の直接支援ができます。OBM へのご要望等を収集し、今後の部会の取組みに活かします。

OBM委員会・部会活動報告

ビルクリーニング部会

三橋アドバイザーは他県の避難所訓練に参加して貴重な情報を収集しておられますので、訓練での気付きや清掃資機材の代用品の紹介、避難所での汚物・ゴミの一時保管の方法・自衛隊の支援内容などの情報を提供していきます。

■部会での準備状況

①トイレ清掃指導用の資機材の購入

賛助会員様にご協力頂き、清掃の指導に使う資機材を準備しました。また、現地で目立つようにOBMの清掃指導員用ビブスを準備しました。

②マニュアル準備

トイレ清掃の指導の際に使用する他、トイレの壁に掲示しておき、避難所の自助活動時に役立てていただけるように、一般の方でも一目見てわかりやすい清掃マニュアルを目指して編集中です。

③訓練の指導にあたる指導班の編成

作業の実演担当と解説担当からなる訓練の現地指導班を編成します。避難所支援は3人一組での行動を想定していますので、その試行も兼ねています。

■訓練参加に向けて～自治体との交渉

加藤副会長・福森部会長や三橋アドバイザーから当部会の取組みを大阪府下の自治体に紹介し、合同訓練の提案をしています。防災訓練に熱心に取り組んでおられる自治体から訓練参加のお返事を頂いておりますので、10月下旬頃から現地指導班が参加していく予定です。その後、自治体からのご要望を取り入れて指導方法の改良と、支援体制の充実を図ってまいります。

警備防災に関する調査研究事業

「警備防災資料 ～事故事例に学ぶ～ 令和4年度版」の作成

部会長 梶山 孝清

当部会におきましては、適正な警備業務の推進を目的として、研修会、見学会及び講演会等様々な事業に取り組んでいます。

昨年度、警備防災に関する調査研究事業として、事故事例集の編集を行いましたので、ご紹介したいと思います。

警備防災部会では、警備業務に携わる会員様の業務の参考資料として、平成7年3月に第1集の事故事例集を発行して以来、令和2年3月発行分まで、8冊の各種事故事例集等を発刊してまいりました。

●過去の事故事例集等

平成7年3月	第1号発刊	事故事例ライブラリー
平成10年10月	第2号発刊	事故事例ライブラリー
平成14年12月	第3号発刊	事故事例ライブラリー
平成22年10月	第4号発刊	事故事例集・苦情事例集
平成27年4月	第5号発刊	警備業務事故事例集
平成28年3月	第6号発刊	警備業務クレーム集
平成29年3月	第7号発刊	施設警備の安全管理手引き
令和2年3月	第8号発刊	最近の事故事例集

しかしながら近年、従来の態様とは異なった犯罪や災害、例えば、増加する一方の「特殊詐欺」、ガソリンを用いて多数の放火殺人を企図した「放火火災」などが発生しています。

加えて、パンデミックとなった「新型コロナウイルス感染症」、毎年発生する「熱中症」、近い将来発生すると予想される南海トラフ地震などの「地震災害」、線状降水帯などの「異常気象」の発生もあります。これらのことを踏まえ、今後一層、我々警備業界にも、犯罪・災害・感染症などの多様化への幅広い対応力、適応力が求められることは必然です。

そこでこの度、警備防災部会で作成する資料の名称を『警備防災資料 ～事故事例に学ぶ～ 令和4年度版』とし、事故事例のみならず、新たに発生した事象へ対応できる資料も掲載しました。

OBM委員会・部会活動報告

警備防災部会

警備防災資料の内容

(1) 事故事例

部会会員の皆様にご協力を頂き、前回の事故事例集発刊以降、新たに業務を通じて実体験した事例のほか、事案発生時に適切に対処して人命救助を行った事例、犯罪を未然に発見防止した事例を募り掲載。

(2) 犯罪情勢

大阪府における令和3年の犯罪情勢を掲載

- ア 刑法犯認知件数
- イ 大阪重点犯罪（性犯罪、自動車関連犯罪、特殊詐欺）
- ウ 特殊詐欺（認知件数と被害金額）

(3) 火災概況

大阪市における令和3年の火災概況を掲載

- ア 火災件数
- イ 火災原因

(4) 警備業の概況

警察庁生活安全局作成の令和3年における警備業の概況を掲載

(5) (一社)全国警備業協会が策定した『警備業における新型コロナウイルス感染予防対策ガイドライン』を資料として掲載

(6) 大阪市消防局が策定した『新型コロナウイルス感染症流行期の対応』を資料として掲載

以上の内容ですが、警備員指導教育責任者の警備員教育・訓練の資料としてだけでなく、一般の警備員の方々も、この資料を広く活用し、積極的に業務に邁進していただければ、と考えています。

なお、大阪ビルメンテナンス協会のホームページにアップされていますので、ダウンロードしてご使用ください。



設備保全部会の活動

部会長 米澤 勉

設備保全部会では、顧客目線で求められるニーズに応えるべく技術の向上、資格取得、事故事例の共有または、高度化されてゆく設備機器の最新情報などを加入会員へ情報発信を行いビルメンテナンス業の活性化を図る事を目的として日々継続的な活動を続けております。

では、早速今取り組んでおります活動内容をご報告させていただきます。

まず、主要な活動内容としまして、

1. 管理技術調査研究
2. 設備保全業務研究
3. 研修・見学会
4. 東西交流情報交換会

となっております、今後の予定を下記にご説明させていただきます。

1. 管理技術調査研究

業界関連レポートについての冊子発行

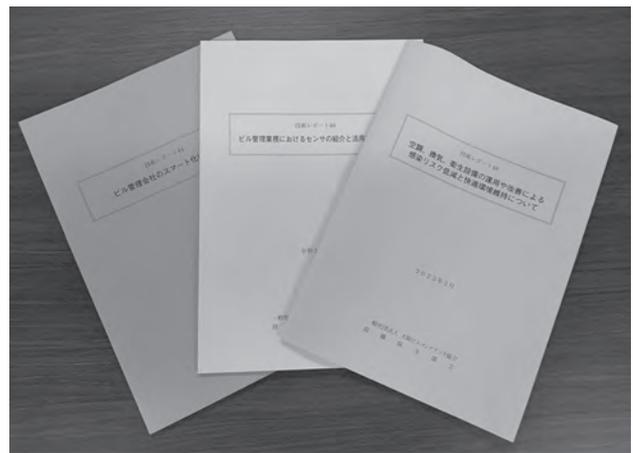
管理技術調査研究の小委員会では定期的に冊子の発行に取り組んでおり、技術レポート 50 テーマは（仮題）『SDGs への取り組み』を再来年春発行に向け活動しております。

SDGs は持続可能でよりよい社会の実現を目指す世界共通の目標で、ビルメンテナンス業界としてどの様に取り組めるのか、またはどの様な目標を掲げるべきなのか今から冊子の完成が楽しみであるテーマとなっております。

2. 設備保全業務研究

設備保全に関する研究・設備保全諸問題研究とレポート

設備保全業務研究の小委員会でも定期的に冊子発行しており、今回のテーマはスマートビルディ



OBM委員会・部会活動報告

設備保全部会

ングに関して取り組んでおります。色々な企業に訪問し、見学させて頂き最新技術や高度な保守技術などノウハウを冊子にまとめ発行しております。

また、会員の従業員教育に向け、DVD レンタルサービスも実施しており、好評を得ております。

3. 研修・見学会

- ①施設・設備の見学
- ②新技術研究・講習会
- ③新製品の紹介

研修・見学会小委員会ではその名のとおり、研修や見学を通じ会員に知見や知識を習得して頂き業務に活かして頂けるように活動しております。

近々の予定では、8月が電気使用安全月間ということもあり、毎年恒例となっております『電気事故と安全対策等』の講習会を開催しております。毎年、中部近畿産業保安監督部近畿支部のご支援により講師を派遣して頂き、会員の皆様の現場で電気事故を減らすために事故事例や対策の講義を行って頂いております。

4. 東西交流情報交換会

また、毎年11月に東京ビルメンテナンス協会と大阪ビルメンテナンス協会にて設備管理に関する情報交換会の方を設けております。相互にお互いの情報交換、課題や解決策など意見を交わす場となっております大変有意義な会となっております。

最後に、ビルメンテナンス業界は、今後も安定した需要、市場規模をキープしていくことが予想されます。しかし、人材不足や高齢化、資源コストの高騰、複数の課題があります。このような諸問題の解決の糸口になるような情報などを設備保全部会の活動を通じて提供できるように努めてまいります。



DVD レンタルサービス



電気事故と安全対策講習会



電気事故と安全対策講習会

ミニ展示会・講習会報告

賛助会世話人会 杉本 和巳

賛助会世話人会は、3月14日に大阪ビルメンテナンズ協会研修室において「ミニ展示会・講習会」を開催いたしました。

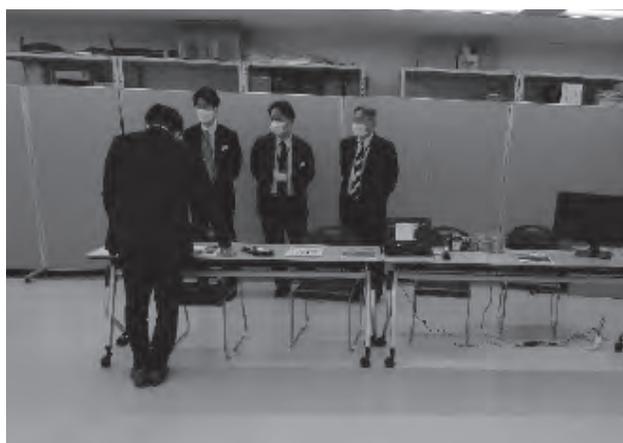
賛助会世話人会では、総務友好委員会担当理事のご指導のもと、年3回の「ミニ展示会・講習会」を正会員企業の皆様にご提供することで、業界のより良い製品、サービスなどの情報を発信する為に活動しております。

当日は、ミニ展示会・講習会合わせて15社23名の方にご来場、ご参加いただきました。



OBM委員会・部会活動報告

賛助会世話人会



また、出展企業6社の皆様にも発表資料作成から出展準備、景品のご協賛等いただきましたこと、改めて御礼申し上げます。

ここ数年、新型コロナウイルス感染症の影響を受け、来場者数の減少が続いたこともあり、7月5日の「ミニ展示会・講習会」は残念ながら中止することとなりました。

今後につきましては、賛助会世話人会として、新たな企画や開催方法を模索しながら、正会員や賛助会員の皆さまに、より良いイベントを提供す

るべく協議を重ねながら進めて参ります。

今回は、10月10日（火）に「ミニ展示会・講習会」の開催を予定しております。詳細は追ってご連絡いたしますので、皆様のご参加をお待ちしております。

OBM委員会・部会活動報告

賛助会世話人会



3月14日の出展企業および内容は下記の通りです。

【 講習会 】 中会議室

第1部 13時15分～14時00分

スマイルクリーパー協同組合

『外国人材活用セミナー

外国人技能実習制度について』

第2部 14時15分～15時00分

(株) リンレイ

『各種コーティングの導入事例による

メリットをご紹介』

【 ミニ展示会 】 研修室

1. アイテック阪急阪神 (株)

『冷媒効率化装置 / 故障予知システム』

2. インテックスソリューション (株)

『オーボット Life・オーボット Slim の展示』

3. スマイルクリーパー協同組合

『外国人材活用セミナー

外国人技能実習制度について』

今後の予定 ● 今後の予定 ● 今後の予定 ● 今後の
予定 ● 今後の予定 ● 今後の予定 ● 今後の予定 ●
今後の予定 ● 今後の予定 ● 今後の予定 ● 今後の
予定 ● 今後の予定 ● 今後の予定 ● 今後の予定



ミニ展示会・講習会 (予定)

日時：2023年10月10日(火)

会場：大阪ビルメンテナンス協会
(江戸堀フコク生命ビル)

4. (株) 阪和

『おそプロシリーズ売れ筋TOP3ご紹介!!』

5. (株) マキタ

『人手不足解消及び、省人化に貢献できる充電清掃用品のご紹介』

6. (株) リンレイ

『リンレイフロアーコーティングのご紹介
…社会的貢献・高美観、清掃コスト削減を
ご提案します』

KKC事業のご案内

(一社) 関西環境開発センター (KKC) は、ビルメンテナンス業務に関する研修会の実施、研修用教材の発行を通じて、従事者の皆様のレベルアップと企業の発展に貢献しています。

I. 教育訓練関係事業

ビルメンテナンス業務に関する研修会の実施や研修用教材の発行を通じて事業の開発に取り組む等、従事者の皆様のレベルアップと企業の発展に貢献しています。以下、KKCで実施している講習会の一部をご紹介します。

「建築物における衛生的環境の確保に関する法律（建築物衛生法）」による従事者研修

建築物衛生法により事業登録をする事業者は、作業従事者に対して年1回、計画的に従事者研修を実施しなければなりません。この研修は、建築物衛生法施行規則第25条の2に基づき研修実施団体として厚生労働大臣の登録を受けた当センターが、各事業者に代わり実施する集合教育。

防除作業従事者研修

貯水槽清掃作業従事者研修

清掃作業従事者研修



警備員現任教育

「警備業法」による教育 (対象:施設警備業務 (機械警備業務を除く))。



派遣元責任者講習

「労働者派遣事業の適正な運営の確保及び派遣労働者の保護などに関する法律 (略称:労働者派遣法)」による講習。



II. 簡易専用水道の検査

ビル・マンション等に設置されている飲料水受水槽の有効容量が 10^m3を超えるものを「簡易専用水道」といい、設置者等（オーナーやマンション管理組合）は、厚生労働大臣登録検査機関に依頼して毎年 1 回以上定期的に検査を受けなければなりません（水道法第 34 条の 2 第 2 項で定められた法定検査）。関西環境開発センター（KKC）は、厚生労働大臣登録検査機関として、大阪府下全域、兵庫県の下記地域の定期検査を実施しています。

厚生労働大臣登録番号	第 17 号
検査を行う地域	大阪府、兵庫県のうち神戸市・尼崎市・西宮市・芦屋市・伊丹市・川西市・三田市・宝塚市及び猪名川町
検査を行う事業所	大阪府吹田市江の木町 17 番 1 号

簡易専用水道検査には、「現場検査」と「提出書類検査」があります。

● 現場検査

当センターの検査員が簡易専用水道の施設の設置場所に向向いて行う検査です。

- 検査項目**
1. 簡易専用水道に係る施設及びその管理の状況に関する検査
 2. 給水栓における水質の検査（臭気、味、色、色度、濁度、残留塩素）
 3. 書類の整理等に関する検査（給水設備の図面、貯水槽の清掃記録、その他管理記録）

● 提出書類検査

簡易専用水道の中でも、「建築物における衛生的環境の確保に関する法律（建築物衛生法）」に基づいて管理されている特定建築物に設置された簡易専用水道については、現場検査に代えて提出書類検査での受検が可能です。

- 検査項目**
1. 簡易専用水道に係る施設及びその管理の状況に関する検査
 2. 給水栓における水質の検査（臭気、味、色、色度、濁度、残留塩素）
 3. 書類の整理等に関する検査（給水設備の図面、貯水槽の清掃記録、その他管理記録）

簡易専用水道の定期検査は、制度発足以来の信頼と実績を持つ KKC へぜひご用命ください。

検査員が安心・親切・丁寧・迅速に対応いたします。

簡易専用水道の定期検査は、制度発足以来の信頼と実績を持つ KKC へぜひご用命ください。
検査員が安心・親切・丁寧・迅速に対応いたします。

～KKCで実施している研修、販売している刊行物の詳細はホームページでご確認ください～

関西環境開発センター

検索

URL <https://www.bmkkc.or.jp>

OBM 賛助会コーナー

レンタルサービス 「トリムイオンスマート」「AED」のご紹介

トリムイオンスマート

今、話題の水素水をご家庭でお気軽に

「トリムイオンスマート」は、水道水に含まれる塩素や鉛などを除去し、さらに水を電気分解することで、アルカリ性で水素を豊富に含んだ「おいしい+胃腸にいい水=電解水素水」をご家庭でお気軽に生成できます。

効果 ●胃もたれや胃の不快感をやわらげます。
胃腸症状の改善 ●胃腸の働きを助け、お通じを良好にします。

医療機器認証番号:225AGBZX00033A03
※本製品は医薬品医療機器等法(旧薬事法)第2条第4項の政令で定める医療機器であり、第6項の管理医療機器です。



おいしくてカラダに優しい水で
新・健康習慣 はじめませんか?

胃腸に不安がある方

便秘のお通じなどが気になる方

ご家族の健康が気になる方



いざというとき
サポート
します。

レンタルサービス AED

安心のサポート込みのレンタルサービス

AED
本体

+

無償
交換

+

定期
点検



はじめてに電源を押す

パッド

医療機器承認番号: 22700BZ100047000
 高度管理医療機器
 特定保守管理医療機器
 ・選任製造販売業者
 ・オムロンヘルスケア株式会社
 ・外国特例承認取得者
 HeartSine Technologies Limited

AED講習会・救命講習会をサポートします!



きれいにしたい。あしたのために。

株式会社サニクリーン近畿

HPアドレス <https://www.sanikleen-kinki.co.jp>

連絡先 〒564-0043 吹田市南吹田5丁目14番29号

TEL: 050-3538-3290 FAX: 06-6385-5908



“ベストセラープログロス”

NEW **プログロス**
GXシリーズ

Pro Gloss
プログロスGX-1
高光沢・ハイグレード



Pro Gloss
プログロスGX-2
高光沢・スタンダード



Pro Gloss
プログロスGX-3
高光沢・コストパフォーマンス



ペンギンワックス株式会社 大阪支店

HPアドレス <http://www.penguinwax.co.jp/>
連絡先 〒537-0021 大阪市東成区東中本3丁目10番14号
TEL : 06-6973-9131 FAX : 06-6976-1456

高密着ストロングコート



2023年4月より、難密着床材への密着性を高めた『高密着ストロングコート』を発売させて頂いております。

UVコーティング床、ノンワックススタイルはもちろんのこと、フローリングにもご使用いただけます。(※使用条件や床材によっては密着しない場合もございます。事前にご確認いただきご使用ください。)『高密着ストロングコート』は難密着床材への良好な密着性に加え耐水性、耐アルコール性、耐洗剤性、耐ヒールマーク性も良好です。また、易剥離性がありメンテナンスのしやすさもメリットとなります。以上のことから、重歩行が日常的に行われる箇所の床材保護に適したワックスと言えます。ノンワックス床材ということで表面洗浄のみでの運用をされている現場が数多くあります。しかしながら想像以上の汚れ、床材へのダメージによりメンテナンス方法を再検討されているというお話を伺うこともあります。そのような現場では是非一度お試しください。

高密着ストロングコート

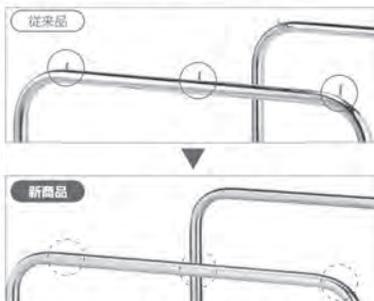
難密着床材への
良好な密着性、
耐水性、耐アルコール性、
耐洗剤性、耐ヒールマーク性も
良好です

容量：5kg × 2本入
液色：乳白色
標準使用量：400～500㎡/本

ミッケル化学株式会社

HPアドレス <http://miccheal.co.jp>
連絡先 〒556-0016 大阪市浪速区元町1丁目11番21号
TEL：西日本 06-6634-5290 東日本 03-5633-2520

定番の分別回収カートに、扱いやすいマジックテープ着脱式が新登場!!



フレームにフックが無くなり、ゴミ袋を取り出す際、袋がフックに引っかからなくなりました。

折りたたみ



(フレーム大)



(ECO袋MT大)

●カラーバリエーション(7色展開)
BL・G・W・Y・R・BR・GR



(フレーム大)



(ECO袋MT大)

コンドル リサイクルカート Y-2 自立式 MT(フレーム)

品番 (小)CA865-00SX-MB (大)CA866-00LX-MB

コンドル ダストカート Y-1MT(フレーム)

品番 (小)CA863-00SX-MB (大)CA864-00LX-MB

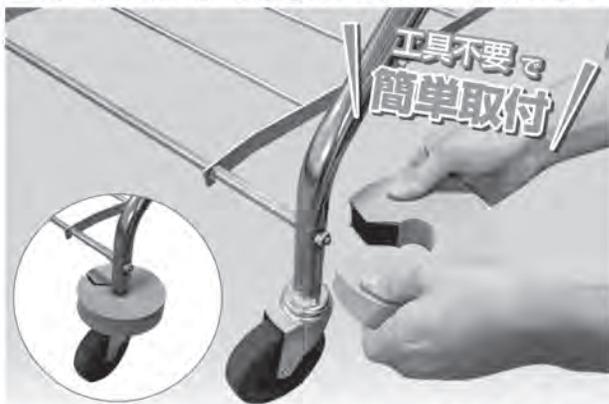
コンドル リサイクルカート Y-2(ECO袋MT)

品番 (小)CA872-002X-MB (大)CA873-002X-MB

コンドル ダストカート ECO袋MT

品番 (小)CA870-00SX-MB (大)CA871-00LX-MB

工具不要で、後付けでカート用バンパーが取り付けられます!!



面ファスナー付



スポンジバンパー (4個入)

品番 FU856-000X-MB

CONDOR
Trust of the Quality
山崎産業株式会社

山崎産業株式会社 第二営業本部大阪営業所

HPアドレス <http://www.yamazaki-sangyo.co.jp>

連絡先 〒556-0006 大阪市浪速区日本橋東3丁目10番2号

TEL : 06-6633-1255 FAX : 06-6632-0274

ユシロ化学工業株式会社

新製品のご紹介

VOL.1

省力化、短時間で 頑固な水アカを 楽々撃退!

水道水に含まれるカルシウム、マグネシウム、ナトリウムなどが固着してしまうと、器々に白い水アカが汚れに、乳酸パワーで強力分解し、スルッと上手に落としましょう。

Bathroom

使用例
ハウスクリーニングや宿泊施設の水回りは、これ1本!

before **after**

before **after**

Kitchen/Restroom

乳酸
還元剤配合
研磨剤フリー

ポリース 水アカ撃退 酸性水回りクリーナー

はくり作業に必要なのは スピードだ!

一気に効く!
モップが軽くて 作業が楽!
ノンリンタイプで、水拭き回数削減 低臭設計

塗布した時に よれずに、弾かない!

高濃度超強力はくり剤
ポリース ユシロンピック

Jackal ジャツカル

標準希釈倍率 15倍

新製品①.水アカ撃退酸性水回りクリーナー(荷姿:4ℓ×4本/ケース)

希釈倍率:原液~10倍

乳酸の力で水アカを強力に分解し、簡単にスルッと除去可能!

研磨剤フリーで素材に優しく、泡立ち少ない設計で作業時間短縮出来ます。

新製品②.ジャツカル(荷姿:18ℓ)

標準希釈倍率:15倍

名前の由来はラグビー(ジャツカル:ボールを奪い取る)から。

ワックス皮膜を根こそぎ除去出来る剥離剤を開発しました。

即効かつ超強力な剥離性能で作業コスト・作業時間を短縮出来ます。



ユシロ化学工業株式会社 大阪支店

HPアドレス <http://www.yushiro.co.jp>

連絡先 〒573-0005 枚方市池之宮3丁目5番1号

TEL: 072-848-7211 FAX: 072-848-7220

剥離作業 なんて もうやらない

希釈倍率	ワックス 剥離可能層		汚れ度合
	ウェルテックス 赤パッド	青パッド	
10倍	6層	6層	重汚染エリア 剥離洗浄
20倍			
30倍		4層	
40倍	3層	2層	中汚染エリア 強洗浄
50倍			
60倍		1層~	
70倍	1~2層	~1層	軽汚染エリア 表面洗浄
80倍			
90倍		0.5層	

洗浄～剥離による 膜厚のコントロール

剥離洗浄剤1つで、洗浄と剥離が可能です。そのため、ケミカルコストの低減、現場の状態に左右されにくいです。

また、通常の剥離剤と違い、パッドへの目詰まりも少なく、ツールの耐久性も向上し、コスト低減に繋がります。

さらに、剥離洗浄剤の濃度を調節することで膜厚コントロールが可能のため、被膜のビルドアップを抑え、美観の維持ができます。

剥離洗浄剤



荷 姿	10kg/ ケース
製品コード	5039
管 理 No.	MB18
JANコード	4979782050397



製品情報はこちら↑

推奨ツール

ヴェルテックスジャパン株式会社製

ウェルテックス
ウェルテックス **MIX**

ミディアムタイプ

耐久性：青パッド5~8枚分!!

※床の材質により異なります。



横浜油脂工業株式会社 環境化学品事業部 大阪市場開発G

HPアドレス <http://www.yof-linda.co.jp>
 連絡先 〒555-0001 大阪市西淀川区佃4-14-27
 TEL:06-6471-1820 FAX:06-6471-1388

事務局長就任の ごあいさつ

この度、7月より事務局長に就任させていただくこととなりました西脇正博と申します。

これまでの経験と知識を活かし、協会の使命であるビルメンテナンス業の向上と発展に全力を尽くしたいと思います。会員の皆様のご意見やニーズに耳を傾け、協力体制を築きながらより良いサービスの提供に努めてまいります。

まだまだ不慣れですので、色々ご迷惑をお掛けすることと思いますが、皆様からのご指導、ご支援をよろしくお願いいたします。



大阪ビルメンテナンス協会
事務局長

西脇 正博

編集後記

「OBMこみゅにけ〜しょんず 盛夏号」をお届けします。

大阪ビルメンテナンス協会は、今年5月の通常総会を経て新体制となりました。これに伴い、当広報委員会も担当副会長・委員長・副委員長・委員のメンバー構成が下記のとおりとなりました。編集後記についても今回から新広報委員長の南が担当させていただきます。不慣れなこともあり、何かご迷惑をおかけすることもあるかと思いますが、どうぞよろしくご厚意申し上げます。さて、今年の夏は予想以上に暑い夏となりました。「地球温暖化」とかねてより言われて来ましたが、今年は世界各地で記録的な猛暑が続き、国連の事務総長は「地球沸騰化にある」と警鐘を鳴らしています。日本国内においても、8/5に福島県伊達市で最高気温が40.0℃に達しました。本当にどこまで暑くなってしまうのだろうかと不安になってしまいます。

この暑い時期に開催される夏の甲子園は、今大会から5回終了時に10分間の「クーリングタイム」が設けられました。いくら元気な高校生とはいえ、あの猛暑の中で試合することは、かなり酷なことだと思われるので、今後はますます暑さ対策が工夫され、少しでも良い環境で試合ができることを期待したいところです。

ビルメンテナンス業界においてもこの暑さ対策は、以前から大きな課題となっており、各社とも空調服や首筋を冷やすグッズの導入や塩飴やスポーツドリンクの供給等、いろいろと手を打っていますが、異常な暑さのせいで、なかなか解決策・打開策が見いだせていないというのが現実ではないでしょうか。当業界でも引き続き暑さ対策を工夫しながらこの問題に対応していく必要があると思います。

また、今年の5月開催のカンヌ国際映画祭で役所広司さん主演の映画「パーフェクト・デイズ」が高い評価を獲得し、役所広司さんが最優秀男優賞を獲得するという快挙が達成されました。映画「パーフェクト・デイズ」で役所広司さんが演じるのは、東京にある公共のトイレの清掃員であるとのことのように、このビルメンテナンス業界のワーカーが映画の主演となり、しかも国際的な映画祭で最優秀男優賞を受賞したというのは、業界で働く者として大変に喜ばしいことであり、今から上映されるのが楽しみで仕方ありません。

今のところ早ければ年内に公開されるとのことなので、皆さんもぜひご覧いただければと思います。この映画については、詳しい情報が入り次第、OBM マンスリー等でもご紹介したいと考えています。乞うご期待。

広報委員会

副会長	北川 卓	委員	大嶋 直樹	服部 哲也
委員長	南 英夫		岩元 潤子	矢野 かつ美
副委員長	松田 敏樹		李 泰倫	
副委員長	吉岡 成人			

クラウド型出退勤管理システム

Hu-EMA



出退勤管理業務の 業務効率化&リスク軽減

出退勤情報の記録・集計の自動化と、
スケジュールの作成・管理の簡略化により、
人的ミスの防止とコスト削減を実現。
打刻方法は、スマートフォン・電話・ICカードの
3通りから、自由な組み合わせが可能です。
打刻漏れや不正な打刻は、システムが自動で
アラート発報する為、1人現場でも容易に状況把握
ができ、適切な対応を取ることが出来ます。



スマホ画面イメージ



勤務地ごとのスケジュール

勤務地ごとにスケジュールを一覧で作成。
勤務時間や出勤予定人数を調整しながら
月別に出退勤を管理。



出退勤打刻の自動記録

出退勤打刻をリアルタイムで記録・集計。
任意の期間のデータを出力し、市販の
給与システムとも連携可能。(※別途要費用)



多彩なアラート機能

打刻ミスを自動検知し、アラートを発報。
スマホからの打刻は、GPS機能で勤務地外
からの不正な打刻も検知。

メールでのお問合せ先

✉ ema_support@kinboshi-inc.co.jp

株式会社金星 TEL :06-6975-2600 URL :<https://www.kinboshi-inc.co.jp>